

# 平成28年度事業報告

## I 総括

平成28年度は、ISによるテロ問題や中国による南沙諸島問題、北朝鮮の核問題などにより国際的に緊張が高まるとともに、英国のEU離脱決定、米国のトランプ大統領の保護主義的な政策など反グローバリズムの動きが注目された年となりました。また、経済面では、中国など新興国経済の低迷やFRBによる1年振りの利上げの他、上記の政治的な影響もあり、株式市場、外国為替市場ともに振れ幅の大きな動きが続きました。

一方、日本経済は、雇用や所得環境が改善し緩やかな持ち直しが続いたものの、個人消費や設備投資等内需が伸び悩む中で外需主導の面も否めず、自律的な回復力は依然として力強さを欠く状況でありました。

千葉県経済も同様の状況で、特に中小企業や小規模事業者においては深刻な人手不足が続きました。

こうした情勢下において、当連合会といたしましては提言・要望活動を行い、より効果的、効率的に業務の遂行に努めるとともに以下の項目を柱とした事業を推進しました。

1. 県内商工3団体で千葉県知事に対し、「2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を最大限に活用した、地域経済活性化の推進」、「地方創生の中核を担う中小企業・小規模事業者への安定的・継続的な支援強化」、「人手不足が深刻化している中小企業や小規模事業者への、働く意欲のある高齢者や女性活用を含めた人材確保と若者の職場定着に向けた一層の支援強化」、「小規模事業経営支援事業予算及び中小企業連携組織対策事業予算の拡充」、「小規模企業振興基本法を踏まえた小規模企業振興に関する施策の推進」について要望を行いました。

また、「会頭・副会頭会議」を開催し、千葉県知事に「中小企業の人材確保と職場定着に向けた支援について」、「いちほら国府ブランド化事業に対する支援について」、「幹線道路等の道路交通網の整備促進について」ならびに「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた着実な取り組みと千葉県経済の活性化について」の4項目について当日要望を行い、それらを踏まえた要望書を提出致しました。また、事前に

商工業の振興、地域開発・地域振興、交通網の整備等、地域が抱える諸問題に関する要望も行い、回答が示されました。

そのほか、千葉県経済同友会との連名により「第二東京湾岸道路の早期実現に関する要望書」を国土交通省及び県選出国會議員に提出しました。

2. 専門指導センターにおいては「千葉県商工会議所青年部連合会」及び「千葉県商工会議所女性会連合会」の事務局として、広域的事業である青年部・女性会の活動を推進し若手後継者等の育成を図りました。また、中小企業の経営改善を支援するため「広域的講習会事業」「専門分野・業種別相談及び指導」において、「誰もが働きやすい職場づくりセミナー」を開催するとともに、ダイバーシティの取組みについて状況調査や相談・指導を行いました。

さらに、現下の厳しい経営環境にある中小企業等の経営改善や復興支援に資するためには商工会議所職員の更なる能力向上を図る必要があることから、「経営指導員研修（経営一般コース、経営専門コース他）」、「一般職員・補助員合同研修」等を実施しました。特に経営指導員研修（特定課題研究コース）では、地域経済活性化に資するため「大学等との連携（商学連携）による地域の活性化戦略」をテーマに1年間を通して研究を行いました。

3. 調査研究・研修事業については、管理職研修・研究会として「事務局長研究会」、「中小企業相談所長研究会」、「管理職・中堅職員研修」等を実施しました。

また、商工会議所職員のコンプライアンス意識の醸成や適正な内部統制の構築を目的として、「コンプライアンス研修」を実施しました。資質向上を目的とした「スキルアップ研修」では、これまで扱ってきたテーマに加えて「SMEアセスメント」、「女性キャリアデザイン」、「事業計画策定に向けたアイデア創出法」の各セミナーを開催しました。

さらに、県内の景気動向と中小企業等の経営状況を把握しよりわかり易く発信するため、県下21商工会議所の協力を得て四半期ごとに「地域経済動向調査」を取りまとめました。

4. 中小企業人材採用サポート事業では、近年の売り手市場の中で中小企業の人材確保を支援するため、合同就職面談会、リクルーター養成ゼミ、企業の魅力発表会、Facebookを活用した情報発信、採用力向上セミナー等を実施しました。

5. 平成 29 年 3 月 6 日、県内経済団体（商工会議所連合会、経営者協会、商工会連合会、中小企業団体中央会、経済同友会）と県内 19 大学とのトップによる意見交換会を実施し、県内で就職する学生を増やすためにどう連携してどういう仕組みを作っていくか等を主要テーマとして話し合いを行いました。

## Ⅱ 項目別状況

### 1. 組織

#### (1) 役員

(平成 29 年 3 月末)

事務所の所在地	〒260-0013 千葉市中央区中央 2-5-1 千葉中央ツインビル 2 号館 13 階		
役員構成	役名	氏名	所属商工会議所及び役名
	会長	石井俊昭	千葉商工会議所 会長
	副会長	石井邦夫	市川商工会議所 会長
	副会長	杉井繁樹	館山商工会議所 会長
	副会長	上代修二	八千代商工会議所 会長
	専務理事	木原稔	千葉商工会議所 専務理事
	理事	宮内智	銚子商工会議所 会長
	理事	中山政明	松戸商工会議所 会長
	理事	秋葉吉秋	茂原商工会議所 会長
	監事	高梨兵左衛門	野田商工会議所 会長
監事	榊原義久	市原商工会議所 会長	

#### (2) 会員

本会の会員は県内 21 の商工会議所で構成されている。

会議所名	会長名	郵便番号	住所	電話
千葉	石井俊昭	260-0013	千葉市中央区中央 2-5-1	043-227-4101
銚子	宮内智	288-0045	銚子市三軒町 19-4	0479-25-3111
船橋	板谷直正	273-8511	船橋市本町 1-10-10	047-432-0211
木更津	鈴木克己	292-0838	木更津市潮浜 1-17-59	0438-37-8700
市川	石井邦夫	272-8522	市川市南八幡 2-21-1	047-377-1011
松戸	中山政明	271-0092	松戸市松戸 1879-1	047-364-3111
佐原	石井良典	287-0003	香取市佐原イ 525-1	0478-54-2244
茂原	秋葉吉秋	297-0026	茂原市茂原 443	0475-22-3361
野田	高梨兵左衛門	278-0035	野田市中野台 168-1	04-7122-3585
館山	杉井繁樹	294-0047	館山市八幡 821	0470-22-8330
八街	櫻井勝治	289-1115	八街市八街ほ 224	043-443-3021
東金	小川秀二	283-0068	東金市東岩崎 1-5	0475-52-1101
柏	寺嶋哲生	277-0011	柏市東上町 7-18	04-7162-3311
市原	榊原義久	290-0081	市原市五井中央西 1-22-25	0436-22-4305
習志野	白鳥豊	275-0016	習志野市津田沼 4-11-14	047-452-6700
成田	池内富男	286-0033	成田市花崎町 736-62	0476-22-2101
佐倉	塚田雅二	285-0811	佐倉市表町 3-3-10	043-486-2331
八千代	上代修二	276-0033	八千代市八千代台南 1-11-6	047-483-1771
浦安	柳内光子	279-0004	浦安市猫実 1-19-36	047-351-3000
君津	野村進一	299-1163	君津市柵師 1-11-10	0439-52-2511
流山	池森政治	270-0164	流山市流山 2-312	04-7158-6111

### (3)事務局

(平成 29 年 3 月末)

事務局 構 成	職 名	氏 名	事 務 局 分 掌
	事 務 局 長	梶 村 一 郎	事務局全般
	事 務 局 次 長	笠 井 俊 和	会頭・副会頭会議、観光土産品連盟に関する業務、 観光振興施策に関する業務
	事 務 局 次 長	大 塚 泰 祥	総務・経理全般、役員会議・研修に関する業務
	事 務 局 次 長	北 村 聡	専門指導センター（人事管理委員会、研修事業、 千葉県商工会議所青年部連合会事業）に関する業 務
	副 主 査	落 合 君 江	処務事務、観光土産品連盟に関する業務、観光振 興施策に関する業務
	専門経営指導員	大 澤 三 郎	専門指導センター（千葉県商工会議所青年部連合 会事業、専門的な経営内容の相談及び指導）に関 する業務
	専門経営指導員	中 川 有 香	専門指導センター（千葉県商工会議所女性会連合 会事業、小規模事業経営支援事業費補助金、地域 経済動向調査）に関する業務
	副 主 査	竹 田 かほり	経理事務、処務事項、県内商工会議所への連絡調 整に関する業務、専門指導センター（経営改善普 及事業相談、指導実績報告に関する事務、運営体 制調査）
		澤 田 辰 雄	中小企業人材採用サポート事業に関する業務
		千 賀 理 恵 子	中小企業人材採用サポート事業に関する業務
		勝 俣 浩 代	中小企業人材採用サポート事業に関する業務

## 2. 庶 務

### (1)文書取扱件数

- ① 收受文書 636 件
- ② 発送文書 101 件

### (2)受章・受賞

- ① 春の叙勲 旭日小綬章 高橋 弘 之 (館 山 商工会議所)
- ② 秋の叙勲 旭日小綬章 荒井 弘 導 (木更津 商工会議所)
- ③ 平成 28 年度関東経済産業局長表彰は次の方々が表彰された。

商工会議所役員	神 原 義 久	(市 原 商工会議所)
	内 田 千 尋	(浦 安 商工会議所)
	春 川 紀 雄	(木更津 商工会議所)
	矢 部 英 勝	(茂 原 商工会議所)
	宍 倉 勝 己	(佐 倉 商工会議所)
	石 戸 新 一 郎	( 柏 商工会議所)
	岡 根 清	(銚 子 商工会議所)

商工会議所議員 株式会社 佐川 (松 戸 商工会議所)  
丸清商事株式会社 (船 橋 商工会議所)  
有限会社ますだ (八 街 商工会議所)

④ 平成 28 年度関東商工会議所連合会長表彰「ベスト・アクション表彰」は次の方々が表彰された。

千葉商工会議所 青年部 会長 長坂 圭将 (千 葉 商工会議所)  
船橋商工会議所 顧問 前田 昌男 (船 橋 商工会議所)  
広域交流市民の会 会長 齊藤 明典 (木更津 商工会議所)  
株式会社 JP コンサルタンツ 代表取締役 待山 克典 (松 戸 商工会議所)  
株式会社井上美容室 代表取締役 井上 恵美子 (佐 原 商工会議所)  
会員増強委員会 委員長 山口 正治 (館 山 商工会議所)  
八街商工会議所 飲食業部会 (八 街 商工会議所)  
柏商工会議所環境保全委員会 委員長 青木 一男 ( 柏 商工会議所)  
株式会社松月堂本店 代表取締役 川上 主介 (市 原 商工会議所)  
津田沼商店街協同組合 理事長 植草 誠 (習志野 商工会議所)  
まちづくり市民の会 (八千代 商工会議所)  
浦安バル街実行委員会 委員長 羽田大祐 (浦 安 商工会議所)  
有限会社かわな 代表取締役 川名 正志 (君 津 商工会議所)  
有限会社かごや商店 取締役 金子 早苗 (流 山 商工会議所)

⑤ 平成 28 年度「千葉のちから」中小企業表彰は次の方々が表彰された。

中小企業表彰 株式会社旭鶴 (佐 倉 商工会議所)  
株式会社ダイニチ (浦 安 商工会議所)  
従業員表彰 布施 徹：株式会社千葉測器 (千 葉 商工会議所)

### (3)慶 弔

- ① 慶 事 平成28年7月15日 銚子商工会議所 創立80周年記念式典  
② 弔 事 平成28年9月5日 船橋商工会議所 専務理事 西村 由美 様 逝去

## 3. 会 議

### (1)定時会員総会

- ① 開催年月日 平成 28 年 6 月 22 日 (水)  
② 開催場所 三井ガーデンホテル千葉 3階「平安・東」  
③ 出席者 千葉商工会議所ほか 20 商工会議所  
④ 議 事  
第 1 号議案 平成 27 年度事業報告並びに収支決算承認の件  
第 2 号議案 平成 28 年度事業計画 (案) 並びに収支予算 (案) 承認の件  
第 3 号議案 役員選任の件  
⑤ 議事の概要  
第 1 号議案から第 3 号議案まで全て原案どおり承認された。  
⑥ 来賓祝辞  
・千葉県商工労働部部長 床 並 道 昭 氏

## (2)理事会

### 第1回

- ① 開催年月日 平成28年6月2日(木)
- ② 開催場所 千葉商工会議所 13階 「特別会議室」
- ③ 出席者 理事8名及び監事1名(監事1名欠席)
- ④ 議 事  
第1号議案 平成27年度事業報告並びに収支決算承認の件  
第2号議案 平成28年度事業計画(案)並びに収支予算(案)承認の件  
第3号議案 役員選任の件  
第4号議案 定時会員総会招集及び提出議案の件
- ⑤ 議事の概要  
第1号議案から第4号議案まで全て原案どおり承認された。

### 第2回

- ① 開催年月日 平成28年6月22日(水)
- ② 開催場所 三井ガーデンホテル千葉 3階 「藤」
- ③ 出席者 理事8名及び監事1名(監事1名欠席)
- ④ 議 事  
第1号議案 会長(代表理事)、副会長(代表理事)、専務理事選定の件
- ⑤ 議事の概要  
第1号議案は原案どおり承認された。

### 第3回

- ① 開催年月日 平成29年3月13日(月)
- ② 開催場所 千葉商工会議所 13階 「特別会議室」
- ③ 出席者 理事8名及び監事2名
- ④ 議 事  
第1号議案 平成28年度収支決算及び平成29年度収支予算の執行に関する件
- ⑤ 議事の概要  
第1号議案は原案どおり承認された。

## (3)監事会

- ① 開催年月日 平成28年5月25日(水)
- ② 開催場所 千葉商工会議所 13階 「特別会議室」
- ③ 内 容 石井 良典(佐原商工会議所)、柳内 光子(浦安商工会議所)両監事による事業、決算の監査
- ④ 監査の概要  
平成27年度事業報告並びに収支決算について監査した結果、当年度における運営は適正であり、会計は正確であった旨確認された。

#### (4) 会頭・副会頭会議

- ① 開催年月日 平成 28 年 11 月 18 日 (金)
- ② 開催場所 京成ホテルミラマーレ 6 階 「ローズルーム」
- ③ 出席者 千葉県  
森田知事、中村知事特別秘書、床並商工労働部長、  
今泉地域産業推進・観光担当部長、高橋経済政策課長、他 6 名  
商工会議所 会頭、副会頭、専務理事 計 89 名

#### ④ 概要

当連合会及び商工会議所から、千葉県に対し、事前要望として商工業の振興、地域開発・地域振興、交通網の整備等に関し計 55 項目を要望し、これに対し県からの回答が示された。

また、当日要望として「中小企業の人材確保と職場定着に向けた支援について」、「いちほら国府ブランド化事業に対する支援について」、「幹線道路等の道路交通網の整備促進について」ならびに「2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けた着実な取組みと千葉県経済の活性化について」の 4 件の要望を行うとともに、意見交換を行い、それら要望を踏まえた「要望書」を当連合会会長及び副会長により知事へ直接手渡した。

なお、要望についての回答内容は、事業報告書末尾 (25 ページ～44 ページ) の「千葉県商工会議所連合会主催：商工会議所会頭・副会頭会議における要望に対する回答」をご参照ください。

#### (5) 専務理事会議

平成 28 年度において専務理事会議を開催し、下記の事項についての協議を行った。

開催 月 日	主 な 議 題	会 場 (出席者)
4 月 26 日 (火)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「県連役員改選」について</li> <li>・「関商連プロジェクトチームメンバーの選定」について</li> <li>・「専務理事研修会の開催日及び開催候補地」について</li> </ul>	千葉県商工会議所 (19 名)
5 月 25 日 (水)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「平成 28 年度定時会員総会議案」について 第 1 号議案 平成 27 年度事業報告並びに収支決算承認の件 第 2 号議案 平成 28 年度事業計画 (案) 並びに収支予算 (案) 承認の件</li> <li>・「平成 28 年度第 1 回理事会議案」について 第 1 号議案～第 3 号議案 定時会員総会議案と同議案 第 4 号議案 定時会員総会招集及び提出議案の件</li> <li>・「平成 28 年度第 2 回理事会議案」について 第 1 号議案 会長 (代表理事)、副会長 (代表理事)、専務理事選定の件</li> </ul>	千葉県商工会議所 (23 名)
8 月 1 日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「平成 28 年度会頭・副会頭会議 (県連要望)」について</li> <li>・「第 30 期日本商工会議所議員選任」について</li> </ul>	千葉県商工会議所 (23 名)
12 月 19 日 (月)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「平成 28 年度小規模補助金に係るインセンティブ交付金」について</li> </ul>	千葉県商工会議所 (20 名)
2 月 17 日 (金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「関東経済産業局長表彰」について</li> <li>・「平成 29 年度事業計画案」について</li> </ul>	銚子商工会議所 (18 名)



## (6)会頭懇談会

### 第1回

- ① 開催年月日 平成28年4月4日(月)
- ② 開催場所 八街商工会議所(八街市)
- ③ 概要 千葉県農林総合研究センター、八街市郷土資料館、酒々井プレミアムアウトレットを視察。その後意見交換・情報交換を行った。

### 第2回

- ① 開催年月日 平成28年12月9日(金)
- ② 開催場所 流山商工会議所(流山市)
- ③ 概要 (株)ファンケル美健新・旧工場を見学した後、流山市本町地区を視察。その後、流山商工会議所で流山市長による講演及び意見交換・情報交換等を行った。

## 4. 事業

### (1)意見活動

前記の会頭・副会頭会議による千葉県への要望活動のほか、平成28年12月、当連合会及び千葉県商工会連合会、千葉県中小企業団体中央会の県内商工3団体で、千葉県知事等に対し、また、千葉県商店街振興組合連合会、千葉県商店街連合会を加えた5団体で、県選出国會議員に対して、それぞれ次の件について要望、請願を行った。

#### 【千葉県知事等への要望】

- ① 2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催を最大限に活用した、地域経済活性化の推進  
ア. 東京湾アクアラインの恒久的な料金引き下げ実現と圏央道の早期完成及び成田空港のアクセス強化のための北千葉道路等主要幹線道路網の整備促進  
イ. 成田空港の更なる機能強化による県内経済の活性化  
ウ. 上記インフラ整備を通じた県内観光地の回遊性向上、地域資源掘り起こしや海外プロモーション強化による県外・海外からの観光客の誘致及び県産品の販路拡大
- ② 地方創生の中核を担う中小企業・小規模事業者への安定的・継続的な支援強化  
ア. 中小企業・小規模事業者の活動基盤であるまちづくり・社会資本整備の推進  
イ. 創業を目指す者に対する各種支援策の拡充
- ③ 人手不足が深刻化している中小企業や小規模事業者への、働く意欲のある高齢者や女性活用を含めた人材確保と若者の職場定着に向けた一層の支援強化
- ④ 小規模事業経営支援事業予算及び中小企業連携組織対策事業予算の拡充
- ⑤ 小規模企業振興基本法を踏まえた小規模企業振興に関する施策の推進  
ア. 小規模企業の生産性向上、持続的発展に資するICTの戦略的活用や、販路拡大、事業承継など小規模企業が抱える課題に対する人材面、金融面での支援拡充  
イ. 小規模企業振興に関する調査・研究(条例制定に向けての検討を含む)の更なる推進

#### 【県選出国會議員への要望】

- ① 小規模事業対策(経営改善普及事業)予算、連携組織対策事業予算、商店街振興組合指導事業予算の確保・増額を
- ② 中小企業・小規模事業者の生産性向上・経営力強化に向けた後押しを
- ③ 地方創生に向けた地域経済の底上げ・好循環の確立を

④ 熊本地震からの復旧・復興、東日本大震災からの本格復興・福島再生に向けた継続的支援を

また、平成 28 年 11 月 2 日には、当連合会及び千葉県経済同友会との連名により「第二東京湾岸道路の早期実現に関する要望書」を国土交通省及び県選出国會議員に提出した。

## (2)調査研究活動

① 「地域ブランド創出による地域経済の活性化」への取組

- ・地域ブランド専用サイト「千葉名産ドットコム」の活性化、利用促進を図るため、申込みフォームの新設など改定を行った。

② 専務理事研修会

- ・平成 28 年 9 月 29 日、9 月 30 日の 2 日間、熊本地震で被災した地域の復興支援を目的に久留米商工会議所及び熊本商工会議所を訪問し、県連木原専務理事他 14 名の専務理事、2 名の事務局員出席のもと、下記の通り被災・復興状況や事業活動等について説明を受けるとともに意見交換を実施した。

ア. 久留米商工会議所

- a. 会員数は 4,719。組織率は 51.8%。
- b. 各物産展の他、オール久留米で盛り上げ隊事業、まちゼミ、久留米創生特別委員会による各プロジェクトを展開。まちゼミの受講者は平成 27 年度 1,359 名、平成 28 年度 1,617 名。また、久留米工業大学及び久留米大学と地域振興、地域活性化で事業連携協定を締結。
- c. 市内視察

ブリヂストン久留米工場、青木繁旧居、久留米シティプラザを見学

イ. 熊本商工会議所

- a. 地震被害状況は、会議所建物の本館と別館の間の繋ぎ目部分に亀裂、壁が部分的に落下。震災直後から 2 週間、断水状態。
- b. 会員からの相談件数は、7 月 25 日～31 日（持続化補助金締切日）に 1074 件。
- c. 会員への対応は、2 か所に出張相談窓口を開設した他、4 月 20 日より全職員による会員企業訪問を実施。
- d. 市内視察  
熊本城を見学

③ 事務局長研究会

平成 28 年度において事務局長研究会を 2 回実施した。

月 日	内 容	開催場所 (参加者数)
7 月 4 日 (月)	①商工会議所専用「確定拠出年金プラン」について ②JR 千葉駅開業記念イベント「ちば大祭典」について ③「中小企業人材採用サポート事業」について ④各商工会議所の取組強化項目について	千葉商工会議所 (22 人)
1 月 26 日 (木) ~ 27 日 (金)	1 月 26 日 (木) ①商工会議所事務局の人材確保について ②小規模補助金に係るインセンティブ交付金について 1 月 27 日 (金) 事業所視察 (船橋市内)	船橋商工会議所 (21 人)

④ 中小企業相談所長研究会

大阪商工会議所経営情報センター所長に講師を依頼し、中小企業相談所長研究会を開催した。

月 日	内 容	開催場所 (参加者数)
2月2日(木)～ 3日(金)	2月2日(木) ①「ザ・ビジネスモール」を活用した受発注・販路拡大について ②マル経融資、創業支援、経営発達支援事業の進捗状況等について 2月3日(金) 事業所視察(柏市内)	柏商工会議所 (21人)

(3) 研修事業

① 管理職・中堅職員研修

管理職・中堅職員等を対象にマネジメント能力向上を図る研修を開催した。

月 日	研 修 内 容	開催場所 (参加者数)
3月8日 (水)	マネジメント研修(部下の育成や組織統括等の知識・スキルの醸成)	千葉商工会議所 (17人)

② 経営指導員研修(経営一般コース)

経営指導員研修(経営一般コース)を5コース開催し、延193人の参加を得た。

コース名	月 日	時間	研 修 内 容	開催場所 (参加者数)
施策関係Ⅰ	6月23日 (木)	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>下請債権保全支援事業等について</li> <li>よろず支援拠点、プロフェッショナル人材拠点について</li> <li>千葉県経営改善支援センターについて</li> <li>千葉県事業引継ぎ支援センターについて</li> <li>千葉県中小企業団体中央会の事業について</li> </ul>	千葉商工会議所 研修室A (34人)
施策関係Ⅱ	7月8日 (金)	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度商工労働部主要施策について</li> <li>千葉県の商業振興施策について</li> <li>千葉県の産業人材施策について</li> <li>千葉県の観光施策について</li> </ul>	千葉商工会議所 研修室A (44人)
金融・税務	7月13日 (水)	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成28年度税制改正の概要について</li> <li>独占禁止法と下請法について</li> <li>千葉県信用保証協会の施策について</li> <li>千葉県制度融資について</li> </ul>	千葉商工会議所 研修室A (43人)
創業・ 経営革新	8月3日 (水)	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>千葉県信用保証協会の創業支援について</li> <li>経営革新支援制度について</li> <li>創業・経営革新支援のポイントについて</li> </ul>	千葉商工会議所 研修室A (52人)
事例研究	9月6日 (火)	5	<ul style="list-style-type: none"> <li>成田国際空港第3旅客ターミナル視察</li> </ul>	成田国際空港 (16人)

③ 経営指導員研修（経営専門コース）

平成 28 年 9 月 5 日、10 月 3 日～4 日の 3 日間開催した。

月 日	研 修 内 容	開催場所 〈参加者数〉
9 月 5 日（月）	・企業コンサルティング実務研修	千葉商工会議所 研修室 A 〈40 人〉
10 月 3 日（月）～ 4 日（火）	・経営改善計画作成研修	千葉商工会議所 研修室 A 〈40 人〉

④ 経営指導員研修（特定課題研究コース）

下記の研究テーマにて開催。

研究テーマ	「大学等との連携（商学連携）による地域の活性化戦略」		
参 加 会 議 所	①千葉商工会議所      ②船橋商工会議所      ③木更津商工会議所      ④市川商工会議所 ⑤松戸商工会議所      ⑥佐原商工会議所      ⑦館山商工会議所      ⑧東金商工会議所 ⑨市原商工会議所      ⑩習志野商工会議所      ⑪成田商工会議所      ⑫佐倉商工会議所 ⑬八千代商工会議所      ⑭浦安商工会議所		
開催回数	開催月日	研 究 内 容	開催場所
第 1 回	7 月 22 日（金）	商学連携による地域活性化戦略	千葉商工会議所
第 2 回	8 月 26 日（金）	大学による地域活性化のアプローチ 淑徳大学サービスラーニングセンターの取組み	千葉市中央区
第 3 回	9 月 16 日（金）	稲毛商店街活性化における大学との連携状況	千葉市稲毛区
第 4 回	10 月 18 日（火）	大久保商店街における大学との連携状況	習志野市
第 5 回	12 月 7 日（水）	大学との連携による地域の活性化 （事例研究の総括）	千葉商工会議所
第 6 回	2 月 17 日（金）	発表会	千葉商工会議所

⑤ 県外商工会議所視察研修

平成 28 年 11 月 14 日～15 日の 2 日間、下記により県外視察研修を実施。

月 日	内 容	参加人数
11 月 14 日（月） ～ 11 月 15 日（火）	11 月 14 日（月） ・地域資源活用認定及び経営革新計画承認への支援について （笠間市商工会） ・笠間市内地域資源活用認定事業所視察 11 月 15 日（火） ・女性活躍推進事業所による講義（笠間市商工会） ・笠間市内経営革新計画承認事業所視察	〈11 人〉

⑥ 一般職員・補助員合同研修

一般職員・補助員の資質向上を図るべく合同研修を開催。併せて情報交換会を実施。

月 日	時間	研 修 内 容	開催場所 〈参加人数〉
8月8日(月)	5	伴走型支援のポイント	千葉商工会議所 研修室A〈45人〉

⑦ コンプライアンス研修

商工会議所職員のコンプライアンス意識の醸成を図るため、コンプライアンス研修を開催。

月 日	研 修 内 容	開催場所 〈参加者数〉
3月2日(木)	商工会議所職員のコンプライアンスについて	千葉商工会議所 研修室A〈35人〉

⑧ スキルアップ研修

管理職・中堅職員等を対象にスキルアップを図る研修を開催。

月 日	研 修 内 容	開催場所 〈参加者数〉
12月5日(月)	問題発見・解決能力向上 ～SME アセスメント～	千葉商工会議所 〈33人〉
12月9日(金)	女性キャリアデザイン研修 ～「女性職員のチャレンジ意欲を引き出す」女性活躍 プロジェクト～	千葉商工会議所 〈24人〉
12月14日(水)	事業計画策定に向けた「アイデア創出法」徹底マスター 講座	千葉商工会議所 〈41人〉

**(4)企業間連携促進事業**

「千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点セミナー」を千葉県産業振興センターと共催

- ① 開催年月日 平成28年11月25日(金)
- ② 開催場所 千葉商工会議所 14階 第1ホール
- ③ 内 容 講演・「今、なぜ後継者問題なのか」  
千葉県事業引継ぎ支援センター  
統括責任者 梅澤 道博氏  
・「千葉県プロフェッショナル人材事業の現況」  
(公財)千葉県産業振興センター  
千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点  
マネジャー 西川 徹氏

**(5)人事管理委員会**

年度中に2回開催した。

開催回数	開催日	内 容	開催場所	出席者数
第1回	5月25日(水)	商工会議所職員スキルアップ試験 の実施について	千葉商工会議所	11人

開催回数	開催日	内 容	開催場所	出席者数
第 2 回	12月19日 (月)	商工会議所職員スキルアップ試験の結果について	千葉商工会議所	11 人

#### (6)商工会議所職員スキルアップ試験

人事管理委員会の決定に基づき、商工会議所職員のスキルアップを目的とした試験を実施した。

##### ① 一般・指導部門筆記コース

実施日時：平成28年11月8日 (火) 14時～15時

会 場：千葉商工会議所、柏商工会議所、成田商工会議所

受験者数：35人

##### ② 指導専門論文コース

実施日時：平成28年11月9日 (水) 14時～16時

会 場：千葉商工会議所

受験者数：8人

#### (7)広域的講習会事業、専門分野・業種別相談及び指導

##### ① 講 習 会

ア 平成 28 年 12 月 2 日 (金)

『第 1 回だれもが働きやすい職場づくりセミナー』

会場 千葉商工会議所 参加者 32 人

イ 平成 29 年 3 月 3 日 (金)

『第 2 回だれもが働きやすい職場づくりセミナー』

会場 千葉商工会議所 参加者 23 人

##### ② 相談・指導

5社に対し、ダイバーシティの取組について状況調査や相談・指導を実施した。

#### (8)若手後継者等育成事業

##### ① 青年部連合会事業

ア 名 称

千葉県商工会議所青年部連合会

イ 設 立

平成 3 年 6 月 24 日

ウ 本青年部連合会の目的

千葉県内商工会議所に属する青年部が、それぞれの商工会議所の一組織であることを十分認識しつつ行動することを基本とし、自らの資質向上と青年経済人としての研鑽を積み、相互の連帯、親睦を図りながら、商工会議所事業への協力を通して地域の発展に寄与することを目的とする。

エ 年度末現在の会員数

17 青年部 (1,090 名)

オ 年度末現在の主な役員

会 長

中 村 浩 一

直前会長

浜 田 智 一

副会長	三上友也
副会長	渡部修次
副会長	大木武士
副会長	飛田秀幸
監事	小川広太
監事	佐久間 稔
監事	前島 鉄生
監事	井畑和士
顧問	川上俊紀
顧問	森田真二

カ 本年度の主な事業

開催日	事業の名称	会場
5月13日（金）	監事会	千葉商工会議所（千葉市）
5月25日（水）	役員会（第1回）	ホテル ザ・マンハッタン（千葉市）
5月25日（水）	通常総会	ホテル ザ・マンハッタン（千葉市）
7月29日（金）	役員会（第2回）	茂原市役所 市民室（茂原市）
9月27日（火）	役員会（第3回）	成田ビューホテル（成田市）
9月27日（火）	講演会（研修委員会事業）	成田ビューホテル（成田市）
9月27日（火）	平成32年度関東ブロック大会主管単会選考会	成田ビューホテル（成田市）
11月22日（火）	役員会（第4回）	松戸商工会議所会館（松戸市）
11月22日（火）	第2回ビジネス交流会（企画委員会事業）	松戸商工会議所会館（松戸市）
11月27日（日）	第1回 YEG 大運動会（交流委員会事業）	茂原市市民体育館（茂原市）
1月24日（火）	役員会（第5回）	南極観測船 SHIRASE（船橋市）
1月24日（火）	第3回輝け！千葉県 YEG アワード（総務委員会事業）	南極観測船 SHIRASE（船橋市）
3月3日（金）	次年度役員予定者会議	千葉商工会議所（千葉市）
3月28日（火）	役員会（第6回）	富士屋ホテル別館開花亭（香取市）
3月28日（火）	臨時総会	富士屋ホテル別館開花亭（香取市）

キ その他の会議

2ヵ月に1回、役員会の前に正副直前会長・監事会議を開催した。また、青年部連合会の各事業実施のため、4つの委員会が随時委員会を開催した。

ク 提言特別委員会

千葉県に政策提言をするため、提言特別委員会を設置し7月6日の第1回から全9回の委員会を開催し、委員で討議を重ね提言書を作成した。本提言書は、3月28日に開催した臨時総会で、千葉県商工労働部経済政策課の高橋俊之課長に中村県青連会長から手交した。

② 女性会連合会事業

ア 名 称

千葉県商工会議所女性会連合会

イ 設 立

平成元年4月26日

ウ 目 的

千葉県内商工会議所に属する女性会が、自らの資質の向上と相互の連携、親睦を図りながら、商工会議所事業への協力を通して地域社会の発展に貢献するとともに、真の男女共同参画社会の実現を目指すことを目的として事業を行う。

エ 年度末現在の会員数

21女性会（1,317名）

オ 年度末現在の主な役員

会 長	市川商工会議所女性会会長	佐 藤 フジエ
副 会 長	野田商工会議所女性会会長	永 田 和 子
〃	君津商工会議所女性会会長	坂 本 禮 子
〃	千葉商工会議所女性会会長	高 梨 園 子
監 事	八千代商工会議所女性会会長	竹 花 富美子
	船橋商工会議所女性会会長	田 中 久 子

カ 本年度の主な事業

開 催 日	事 業 の 名 称	会 場
4月20日（水）	監事会	千葉商工会議所 14階第2ホールC
4月20日（水）	正副会長会議（第1回）	千葉商工会議所 14階第2ホールC
4月20日（水）	理事会（第1回）	千葉商工会議所 14階第1ホール
5月24日（火）	通常総会（松戸大会）	森のホール 21 小ホール
7月27日（水）	正副会長会議（第2回）	千葉商工会議所 14階第2ホールC
7月27日（水）	理事会（第2回）	千葉商工会議所 14階第1ホール
10月29日（土）	Cブロック活動 婚活事前セミナー及びパーティー	成田ビューホテル
11月12日（土）	Aブロック活動 婚活事前セミナー及びパーティー	ホテルスプリングス幕張
11月26日（土）	Bブロック活動 婚活事前セミナー及びパーティー	ホテルスプリングス幕張
11月29日（火）	正副会長会議（第3回）	千葉商工会議所 14階第2ホールC
11月29日（火）	理事会（第3回）	千葉商工会議所 14階第2ホールABC
1月16日（月）	新春講演会	三井ガーデンホテル千葉 天平の間
1月16日（月）	賀詞交歓会	三井ガーデンホテル千葉 平安の間
2月24日（金）	正副会長会議（第4回）	千葉商工会議所 14階小会議室
2月24日（金）	理事会（第4回）	千葉商工会議所 14階第2ホールABC



## 5. 協力後援等事業

### (1) 後援事業

期日・期間	主 催	後援事業名
4月5日	(株)千葉銀行	ちばぎん海外現地事情セミナー～海外拠点長による現地報告会～
4月23日～ 6月26日	読売新聞東京本社 事業局事業開発部	ポップサーカス千葉公演
7月1日～ 1月31日	GTF グレータートウキョウフェスティバル実行委員会	GTF 東京みつけ♪2016
7月9日～ 9月4日	読売新聞東京本社 事業局事業開発部	ポップサーカス千葉・柏公演
7月15日	(公財)千葉県産業振興センター	第2回千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点セミナー
7月22日	(一財)千葉県環境財団	エコアクション21 普及セミナー
7月25日	(公財)千葉県産業振興センター	千葉県よろず支援拠点第13回ステップアップセミナー
7月29日	(公財)千葉県産業振興センター	平成28年度事業承継セミナー
8月10日	独立行政法人国際協力機構	～中小企業向け～「JICA 中小企業海外展開支援セミナー」
9月3日～ 10月1日	(一社)千葉県ニュービジネス協議会	与信管理・受信管理セミナー
9月8日	(公財)千葉県産業振興センター	千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点セミナー(平成28年度第2回)
9月17日	千葉デザイン協会	第66回千葉デザイン展2016
9月20日	(公財)21世紀職業財団	パワーハラスメント対策取組支援セミナー
9月22日	エコメッセちば実行委員会	エコメッセ2016inちば
10月2日	日本珠算連盟千葉県連合会	第16回千葉県珠算競技大会
10月13日	(公財)日本電信電話ユーザ協会 千葉支部	平成28年度電話対応コンクール千葉県大会
10月19日	コラボ産学官千葉支部	平成28年しんきん食の商談会
10月23日	ちばアクアラインマラソン実行委員会	ちばアクアラインマラソン2016
10月26日	NPO法人ASP・SaaS・クラウド コンソーシアム	ASPICクラウド・IoTアワード2016
10月28日	NPO法人環境カウンセラー千葉県協議会	第19回企業環境セミナー
11月4日	千葉県児童生徒・教職員科学作品展実行委員会	平成28年度千葉県児童生徒・教職員科学作品展
11月8日	ちばの「食」産業連絡協議会	食と農の連携シンポジウム
11月19日	総合技術コンクール実行委員会	千葉県高等学校工業教育研究会 第33回総合技術コンクール
11月22日	(公財)千葉市産業振興財団	第15回『ベンチャー・カップCHIBA』
11月24日	(株)千葉銀行	第7回ちばぎんアグリ商談会

期日・期間	主 催	後援事業名
11月25日	国立大学法人千葉大学	千葉エリア産学官連携オープンフォーラム2016
11月26日	独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構千葉支部	第14回「千葉県障害者技能競技大会」
1月20日	(株)千葉日報社	”今、知ろう！パラリンピック”シンポジウム
3月6日	千葉商工会議所	千葉のちから 輝けウーマン！ビジネスフォーラム
3月8日	(一社)千葉県産業廃棄物協会	第1回排出事業者セミナー「企業のための廃棄物処理セミナー」
3月10日	(株)日本工業新聞社（フジサンケイ ビジネスアイ）	第22回千葉元気印企業大賞
3月18日	特定非営利活動法人千葉県障害者就労事業振興センター	はーとふるメッセ・オブ・ザ・イヤー2016（『第8回はーとふるメッセ実りの集い』）
平成28年度	ちばの「食」産業連絡協議会	「食のちばの逸品を発掘2017」
平成28年度	(一社)日本産業カウンセラー協会 東関東支部	産業カウンセラーによる「千葉無料カウンセリング」
平成28年度	日本赤十字社千葉県支部	平成28年度法人社資募集

## (2)協力事業

期日・期間	主 催	協力事業名
8月20日	(株)千葉日報社	第23回千葉県実業団対抗ゴルフ選手権大会
11月16日	千葉県商工労働部経営支援課	経営革新企業交流会ちば2016

## (3)協賛事業

期日・期間	主 催	協賛事業名
10月11日～ 10月20日	(公社)千葉県防犯協会・千葉県警察本部	平成28年「千葉県安全で安心なまちづくり旬間」における地域安全運動
10月23日	ちばアクアラインマラソン実行委員会	ちばアクアラインマラソン2016

## (4)共催事業

期日・期間	主 催	協賛事業名
11月25日	(公財)千葉県産業振興センター	千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点セミナー
11月26日～ 11月27日	千葉商工会議所	JR千葉駅開業記念イベント「ちば大祭」
2月8日	(公財)千葉県産業振興センター	千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点セミナー(副題) 地方創生ビジネス・・・地元企業のチャンスとリスク

## 6. その他の参加、出席した主な行事・会議等

### 【オリンピック・パラリンピック関連】

- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック CHIBA 推進会議「魅力ある観光地づくり専門部会」及び「外国人受入体制専門部会」合同専門部会
- ・千葉県地域レガシー共創フォーラム
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック CHIBA 推進会議
- ・今、知ろう！パラリンピックシンポジウム
- ・2020年東京オリンピック・パラリンピック千葉県経済団体等推進協議会（仮称）

### 【雇用】

- ・千葉県最低賃金審議会特定最低賃金専門部会（精密機械器具製造業関係）
- ・千葉県職業能力開発協会理事会、通常総会、臨時総会
- ・千葉高年齢者就労促進連絡会議
- ・就職情報交換会
- ・ちば東南部地域若者サポートステーションセミナー
- ・離職者等再就職訓練委託先選定委員会
- ・千葉県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会・千葉職業能力開発短期大学校部会
- ・若年技能者人材育成支援等事業に係る連携会議
- ・千葉県男女共同参画推進連携会議地域・教育合同部会、産業部会、地域部会、全体会
- ・公正採用選考人権啓発協力員会議
- ・ちばの魅力ある職場づくり公労使会議
- ・障害者就労支援セミナー
- ・千葉県若者自立支援ネットワーク協議会
- ・認定NPO法人千葉県就労支援事業者機構理事会、通常総会、千葉県協力雇用主研修会、千葉県協力雇用主雇用事例研究会
- ・千葉県地域職業訓練協議会及び千葉県地域ジョブ・カード運営本部会議
- ・千葉労働局新卒者就職・採用応援本部会議
- ・工業系高校人材育成コンソーシアム千葉総会

### 【教育・スポーツ】

- ・千葉県スポーツ振興基金推進委員会
- ・千葉大学国際教養学部開設記念シンポジウム
- ・千葉大学サイエンスパークセンター事業運営委員会
- ・(公財)千葉県教育振興財団定時評議員会
- ・全国高等学校定時制通信制教育振興大会・研究協議会千葉大会議長団会議・総会
- ・千葉県高等学校定時制通信制総合文化大会
- ・ちばアクアラインマラソン実行委員会総会、企画調整委員会、レセプション、大会
- ・千葉県初任者研修等実施協議会
- ・千葉県児童生徒・教職員科学作品展審査会
- ・千葉県高等学校就職問題検討会議
- ・次世代育成支援対策千葉県協議会

### 【観光・土産品】

- ・(公社)千葉県観光物産協会通常総会
- ・ちばプロモーション協議会総会、合同地域部会、幹事会、計画部会、役員会
- ・千葉県優良県産品推奨協議会通常総会、理事会
- ・千葉県観光統計整備事業企画提案募集に係る第二次審査
- ・期間限定千葉県アンテナショップ設置・運営業務 企画提案選考委員会
- ・全国観光土産品公正取引協議会運営委員会、臨時理事会、臨時総会、意見交換会、関東甲信静会長連絡会議、全国大会、事務担当者研修会
- ・全国観光土産品連盟理事会、総会
- ・千葉県観光土産品連盟・千葉県観光土産品公正取引協議会会員総会、新春セミナー及び新年会員交流会、監事会、会長・副会長会議、審査会
- ・食品・化学技術講習会
- ・ツール・ド・ちば実行委員会
- ・景品表示法に関するセミナー
- ・海外観光ゲストへのおもてなし力向上研修
- ・外国人観光客の集客戦略とムスリム対応についての研修

### 【環境】

- ・千葉県環境審議会、企画政策部会
- ・エコアクション 21 地域運営委員会
- ・ちば環境再生推進委員会

### 【健康・福祉】

- ・過労死等防止対策推進シンポジウム実行委員会
- ・日本赤十字社千葉県支部評議員会
- ・健康ちば地域・職域連携推進協議会
- ・千葉県ユニセフ協会理事会・評議員会
- ・社会福祉法人千葉県共同募金会評議員会・臨時評議員会
- ・千葉県高齢者を地域で支えるネットワーク会議
- ・全国健康保険協会千葉支部評議員会
- ・千葉県 AED 普及促進計画策定ワーキンググループ
- ・千葉県子ども・子育て会議

### 【交通安全・安全安心まちづくり】

- ・千葉県安全安心まちづくり推進協議会総会、犯罪による被害者等に対する支援部会、万引防止対策部会
- ・千葉県安全で安心なまちづくり旬間防犯パトロール隊出動式
- ・千葉県交通安全対策推進委員会常任委員会、自転車安全利用部会
- ・サイバー犯罪対策事前担当者会議・サイバーセキュリティ・パートナーシップ協定締結式、連絡担当者会議

### 【道路・土地・交通】

- ・京葉地区・東葛地区・千葉地区に係るタクシー事業適正化・活性化協議会
- ・東京湾環状道路並びに関連道路建設促進期成同盟通常総会
- ・首都圏中央連絡自動車道建設促進県民会議世話人団体連絡会議、世話人会・総会、県民大会、駅頭キャンペーン
- ・成田空港活用協議会総会、幹事会、経済活性化セミナー、北海道・千葉パークゴルフ大会
- ・千葉県移動性向上プロジェクト委員会
- ・成田空港と圏央道を活用した地域開発プロジェクト研究会

### 【経営・経済】

- ・千葉県経済団体広報協議会幹事会、運営委員会、交流会
- ・千葉県地域商業活性化チャレンジ事業審査委員会
- ・小規模事業者経営改善資金審査会
- ・小規模事業経営支援事業費等補助金審査会
- ・小規模事業者経営改善資金推薦団体連絡協議会
- ・コラボ産学官千葉支部理事会、通常総会
- ・(一社)千葉県経済協議会通常総会、臨時総会、講演会、総務委員会、政策委員会
- ・(一社)千葉県銀行協会監事会、中間監査、定時総会、理事会、千葉県金融懇談会例会
- ・千葉県信用保証協会理事会
- ・千葉県中小企業再生支援協議会全体会議
- ・千葉県産業復興相談センター全体会議
- ・千葉産業人クラブ記念講演会
- ・千葉県経営者協会空港特別委員会、説明会
- ・千葉県中小企業支援ネットワーク会議
- ・千葉県総合計画に係る関係団体との意見交換会
- ・小規模企業振興条例 勉強会
- ・千葉政経懇話会、総会、新春懇親会、納涼懇親会
- ・2016 産学官シンポジウム
- ・ちば起業家大賞、検討会議、最終選考会
- ・千葉県クラウドファンディング活用検討会議
- ・千葉県地域商業活性化チャレンジ事業審査委員会
- ・千葉県中小企業知的財産活動支援事業費補助金審査委員会
- ・千葉県水素エネルギー関連産業振興プラットフォーム会議
- ・再チャレンジ支援（事業再生・廃業支援）に関する地域ワークショップ
- ・経営革新支援機関会議
- ・千葉県医工連携事業プロポーザル選考会
- ・産学官連携オープンフォーラム 2016
- ・金融機関等連絡会
- ・IOT セミナー

## 【国際】

- ・新輸出大国コンソーシアム県別説明会
- ・千葉ウイスクンシン協会理事会
- ・(公財)ちば国際コンベンションビューロー評議員会
- ・国際会議等支援制度に係る審査会

## 【商工会議所・商工会議所連合会・関東商工会議所連合会・関東経済産業局】

- ・日本商工会議所総会
- ・関東商工会議所連合会総会、理事会、県連絡会議、熊本応援視察会
- ・千葉県商工会議所青年部連合会 通常総会、正副直前会長・監事会議、役員会、次年度執行部予定者会議、次年度役員予定者会議、役員選考委員会、講演会、臨時総会、提言特別委員会、輝け!千葉県YEGアワード、YEG大運動会、ビジネス交流会
- ・千葉県商工会議所女性会連合会 正副会長会議、監事会、理事会、通常総会、講演会・賀詞交歓会、千葉県商工会議所女性会連合会広域事業ブロック活動、婚活事前セミナー&パーティー
- ・全国商工会議所女性会連合会 総務・政策・広報合同委員会 理事会・交流会、徳島大会(理事会・懇親会・全国大会・記念講演会)
- ・関東商工会議所女性会連合会 総会、理事会
- ・2016年度関東ブロック中小企業相談所長会議・2016年度関東ブロック中小企業支援先進事例普及研修会
- ・管内商工会議所連合会と関東経済産業局との連絡協議会
- ・日商労働専門委員会/東商労働委員会委員長・共同委員長・副委員長会議合同会議～地方最低賃金審議会商工会議所関係委員との意見交換会～
- ・全国商工会議所観光振興大会2016in京都

## 【商工三団体】

- ・千葉県商工会連合会臨時総会、情報交換会
- ・千葉県中小企業団体中央会通常総会
- ・千葉県商工会連合会と千葉県税理士会との連絡協議会
- ・中小企業連携促進県大会
- ・千葉県商工三団体専務理事会議、事務局長会議、要望活動
- ・千葉県と商工三団体の小規模事業者支援に関する意見交換会

## 【財団】

- ・(公財)千葉県産業振興センター理事会、ちば中小企業元気づくり基金事業評価委員会、地域プロデュース事業等審査委員会、新事業展開集中サポート事業等審査委員会、千葉県中小企業知的財産活動支援事業費補助金(中小企業等外国輸出願支援事業) 審査委員会、産業人材支援事業審査委員会、プロフェッショナル人材戦略全国事務局・首都圏ブロック協議会、ちば農商工連携事業支援基金審査委員会・ちば農商工連携事業支援基金事業 農商工連携事業展開サポート事業(販路開拓) 審査会、ちば新事業創出ネットワークセミナー・千葉県プロフェッショナル人材戦略協議会、千葉県プロフェッショナル人材戦略拠点セミナー・プロフェッショナル人材戦略全国事務局・首都圏ブロック協議会

- ・ベンチャークラブちば事業実施委員会、幹事会、ビジネスプラン発表会
- ・千葉県中小企業支援プラットフォーム連絡会議
- ・千葉県よろず支援拠点連携会議、千葉県よろず支援拠点開設2周年記念セミナー
- ・(公財)日本電信電話ユーザ協会 千葉・市原・東金地区協会定期総会・電話対応コンクール千葉県大会、新春セミナー
- ・(公財)ちばぎん未来財団評議員会

#### 【式典等】

- ・白鳥製薬株式会社創業100周年記念式典
- ・(一社)全国労働保険事務組合連合会千葉支部 創立40周年記念式典
- ・(公財)ひまわりベンチャー育成基金助成金交付式
- ・銚子商工会議所設立80周年記念式典
- ・第66回千葉デザイン展2016授賞式
- ・高橋弘之氏旭日小綬章受章祝賀会
- ・千葉のちから中小企業表彰授賞式
- ・山崎製パン総合クリエイションセンター竣工式・披露パーティー
- ・第16回世界女子ソフトボール選手権大会組織委員会設立総会・設立パーティー
- ・毎日企業人大学発足40周年・第20回千葉イメージアップ大賞表彰式・記念パーティー
- ・第22回千葉元気印企業大賞表彰式
- ・荒井弘導氏旭日小綬章受章祝賀会

#### 【千葉県指導監査立会い】

- ・佐原商工会議所
- ・野田商工会議所
- ・市原商工会議所
- ・成田商工会議所
- ・館山商工会議所
- ・柏商工会議所
- ・八千代商工会議所

#### 【その他】

- ・(一社)千葉県産業廃棄物協会理事会、行政懇談会
- ・千葉県バイオ・ライフサイエンス・ネットワーク会議 総会・事例報告会
- ・(一社)千葉県中小企業診断士協会 金融庁の懇談会、「中小企業診断士の日」イベント
- ・(株)幕張メッセ定時株主総会、取締役会
- ・(一社)千葉県宅地建物取引業協会定時総会
- ・(一社)千葉県発明協会理事会
- ・(一社)千葉県青色申告会連合会定時総会後の表彰
- ・千葉県火災共済協同組合通常総代会
- ・千葉県税理士会定期総会懇親会
- ・千葉ロッテマリーンズかもめ会役員会、総会及び会員の集い、激励観戦会

- ・千葉元気印企業大賞審査会
- ・千葉県帰宅困難者等対策連絡協議会
- ・“社会を明るくする運動”千葉県推進委員会
- ・第3次千葉県住生活基本計画策定検討会議
- ・トラック輸送における取引環境・労働時間改善千葉県地方協議会
- ・ちば大祭

**【地方創生】**

- ・千葉県地方創生総合戦略推進会議
- ・PFI／PPPセミナー
- ・シンポジウム「情報の自由と活用を考える」



千葉県商工会議所連合会主催  
商工会議所 会頭・副会頭会議における要望に対する回答  
平成 28 年 11 月 18 日  
千葉県

## A 商工業の振興関係

(要望 1) 県の総合計画に基づく千葉県経済の活性化について (千葉県商工会議所連合会)

- (回答) 1 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の本県での開催は、大会の波及効果による経済の活性化のみならず、本県の国際的な魅力や知名度の向上、将来を担う人材の育成、国際交流の推進等につなげる大きなチャンスです。
- 2 このほかにも、経済のグローバル化や人口減少社会の到来など、本県を取り巻く状況は大きく変化しています。
- 3 こうした変化を踏まえつつ、本県が持つ、東京への近接性、優れた社会基盤、産業構造のバランスのよさ、魅力あふれる観光資源といった強みを生かしながら、引き続き産業の振興や雇用の創出など、本県経済の一層の活性化に取り組んでまいります。

(要望 2) 観光振興を担う団体からの県の助成制度への申請について (千葉県商工会議所連合会)

- (回答) 1 県では、「宿泊・滞在型観光推進事業」により、地域経済への波及効果の高い宿泊観光や滞在時間の長時間化の促進に取り組む市町村又は市町村が主体となって組織された団体に対して支援してきました。
- 2 この事業は、市町村の観光施策との整合を重視し、市町村の積極的関与とりわけ財政負担を支給要件として制度の運用をしているところですが、ご要望にありますように、経済活性化を実現するためには、商工団体が担う役割が非常に重要でありますので、市町村との連携・協働の形については、今後、皆さまと、意見交換を重ねながら検討してまいります。
- 3 その他、千葉県商工会議所連合会が実施している「指導員向け研修」において、事業者が利用可能な助成制度や、官民連携して行う事業の説明、有益と思われる情報提供等を行っているところであり、今後も様々な場面で連絡を密にしてまいりたいと考えています。

(要望 3) 中小企業振興に関する支援策の強化について (千葉商工会議所)

- (回答) 1 県では、中小企業振興について、「第 3 次ちば中小企業元気戦略」に基づいて、各種の取組を進めているところですが、このうち販路拡大や新事業の展開については、海外展示会等の出展や市場調査等への助成、下請取引の斡旋、新商品・新技術等の開発助成、経営革新計画の策定支援等の支援を実施しているところです。
- 2 「第 3 次ちば中小企業元気戦略」については、来年度中の改定に向けて、現在、有識者等で構成する「研究会」や、中小企業経営者と意見交換を行う「地域勉強会」等を通じて、現場目線からの御意見を伺っているところです。

中規模企業は、企業数では中小企業全体の約 14%ですが、従業者数は 6 割以上、売上高は 7 割以上を占めており、地域経済において大変重要であると認識しています。  
今後、研究会等の機会を通じて、中小企業の支援ニーズを的確に捉え、中規模事業者にとっても使い勝手のよい支援策を検討してまいります。

(要望 4) 千葉市中心市街地へのアンテナショップ出店の促進について(千葉商工会議所)

- (回答) 1 県産品の P R を行うアンテナショップについては、現在、千葉県では、常設として、県内に 2 箇所、神奈川県に 1 箇所、期間限定で都内に 1 箇所を設置しているところです。
- 2 千葉市内においては、公益社団法人千葉県観光物産協会が、千葉市中央区富士見町にある N T T 千葉ビルの 1 階において「チーバくん物産館」として、県内各地域の名産品などの販売・P R のほか、伝統工芸品の常設展示や県内各地の観光パンフレットを設置し、地域観光情報を発信しています。  
これに加え、県内各地の観光情報の発信や地域物産の即売イベントなどを市町村や地域の観光協会、事業者の方々と連携して、定期的に開催するなど、多くの皆様に活用頂いております。
- 3 今後とも、県内各地域の名産品などを積極的に P R し、販路拡大に繋がる取り組みを積極的に支援して参ります。

(要望 6) 2020 年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた取組について  
(千葉商工会議所)

- (回答) 1 東京 2020 オリンピック・パラリンピックの開催に向け、ボランティアを確保・育成するためには、千葉市をはじめとする関係市町村・団体等と連携を図ることが重要であると考えています。
- 2 そこで県では、競技開催都市が組織し、交通・観光案内を行う「都市ボランティア」の確保・育成について「2020 年東京オリンピック・パラリンピック CHIBA 推進会議」の専門部会等で検討を行い、関係市町村・団体等と連携して効果的な取組に努めてまいります。
- 3 幕張メッセについては、更なる競争力の強化のため、今後 15 年間で大規模な改修を行うこととしておりますが、エレベーターの増設やトイレのリニューアルなど、来場者の利便性向上を図る改修は、大会開催までに実施する予定としております。
- 4 なお、オリンピック・パラリンピックに係るバリアフリー対応については、大会組織委員会と情報共有を図りつつ、適切に対応するよう努めてまいります。

(要望 9) 商店街・個店を対象とした支援策の拡充について (千葉商工会議所)

- (回答) 1 県では、平成 24 年度に今後の商店街支援のあり方を検討した結果、商店街自身が住民のニーズを踏まえた活性化計画を策定し、これに基づいて事業を実施する場合に、計画策定費用や事業費を補助することとしました。  
補助対象は、一時的な集客効果を目的としたものではなく、原則として新規事業、かつ、

将来にわたり確実に継続する事業であるものとしておりますが、既存事業であっても、新規の事業内容や機能等が付加されている場合には補助対象としています。

- 2 補助金の交付先は、商工団体となりますが、県では、一店逸品運動やまちゼミなど、個店の魅力を向上するソフト面での取組を支援しており、また、個店の新たな出店やリフォーム工事に対しても、低利の県制度融資により円滑な資金調達ができるよう支援しているところです。
- 3 さらに、千葉県産業振興センター内のよろず支援拠点では、個別店舗の魅力向上や、売上拡大などの課題に対して、解決策の提示からフォローアップまで専門家による支援を行っています。

(要望 10) 船橋市内の活性化を目的とした「船橋の顔・魅力づくり」に向けた協力要請と支援について（船橋商工会議所）

- (回答) 1 「船橋の顔・魅力づくり」に向け、よりいっそうの活気のある街とすべく、市、商工会議所等関係団体が一体となって、主体的に取り組むことが重要と考えています。
- 2 地域による主体的な商業活性化に向けた取組に対して、県としても引き続き支援してまいります。

(要望 12) 千葉県発注の JV 工事における市内業者が受注可能となる仕組みづくりと請負工事単価の低価格化防止について（船橋商工会議所）

- (回答) 1 地元企業の育成という観点から回答させていただきます。地域の建設産業につきましては、県民の安全安心な暮らしを守るためにも、また雇用の創出など地域経済の活性化の面でも、大変、大きな役割を果たしていると、考えております。
- このことから、県では、県内企業で施工可能なものについては、できる限り、地域の実情に精通した地元企業に発注すべく、取り組んでいるところです。
- 2 また、JV 工事の対象となる工事については、総合評価方式により、価格の他、企業の技術力や地域貢献度を総合的に審査し、落札業者を決定しており、県内企業の活用を加点対象としているところです。
  - 3 予定価格については、市場の実勢を適切に反映した単価、歩掛を用いて算出するとともに、低入札価格調査制度等を運用し、ダンピング受注の防止に努めています。
  - 4 今後とも、県発注工事の執行にあたりましては、地域の建設産業の健全な発展に寄与するよう努めてまいりたいと、考えております。

(要望 15) 地元高校等の工業技術科の学科創設について（木更津商工会議所）

- (回答) 1 県教育委員会でも、「ものづくり」を支える人材の育成は大変重要であると認識しており、平成 24 年 3 月に策定した「県立学校改革推進プラン」において、工業教育の充実を図る具体計画の方向を示しました。
- このプランに基づき千葉工業高校を工業教育の拠点校とし、また、外部関係機関との

連携を一層推進する「工業系人材育成コンソーシアム千葉」を設立しました。更に、ものづくりに携わる優れた人材を育成するため、平成 28 年度、千葉工業高校に理数工学科を設置しました。

- 2 コンソーシアムでは、企業・大学・関係機関等と様々な連携活動に取り組んでいます。具体的には、総会・運営委員会等の会議において、工業教育の充実を図るための意見交換をしたり、生徒の課題研究において専門的な知識・技術を御指導いただき、また、課題研究発表会において、発表を聞き生徒に直接指導・助言をいただく等、工業教育の充実に生かしています。
- 3 今後、郡部を中心に中学校卒業生数の減少も見込まれることから、コンソーシアムによる連携の中で、生徒の工業技術系の学科に対する志願動向や企業の採用ニーズの把握を行うとともに、産業界・地域からの意見等を収集し、引き続き商工労働部の産業人材育成施策等とも連携しながら時代にあった工業教育の在り方について検討してまいります。

(要望 36) 商業者の地域貢献に関するガイドラインにおける大型店等の地域貢献について  
(柏商工会議所)

- (回答) 1 地域の活性化のためには、大型店と地域の商店街が協働して地域貢献活動に取り組むことが重要であり、県では、平成 20 年に「商業者の地域貢献に関するガイドライン」を策定し、商業者が自主的に地域貢献活動に取り組むことをお願いしています。
- 2 本ガイドラインでは、大型店に対し、「地域貢献計画書」等の提出をお願いするとともに、県と複数店舗を展開する大型店との間で「地域振興・地域貢献に関する包括協定」を締結することにより、各企業による地域貢献の取組を促進しています。
  - 3 今後も、県内に新店出店する大型店に対して、ガイドラインの趣旨等について十分説明し、地域貢献活動へ協力を促してまいります。

(要望 37) 地域商店街活性化事業の補助金について (柏商工会議所)

- (回答) 1 国は、平成 25 年度から、商店街まちづくり事業と地域商店街活性化事業で、街路灯の LED 化や活性化イベントなどに対して補助してきましたが、これらの事業終了後、国は、少子・高齢化対応など、公共性の高いモデル的な事業に的を絞って補助対象としています。
- 2 一方、県では、地域商業活性化事業により、商店街が行う施設整備や賑わい創出事業など事業に対して、市町村とともに支援しておりますので、御活用ください。

(要望 42) インバウンドを活用した商業活性化への支援について (習志野商工会議所)

- (回答) 1 訪日観光客おもてなし事業は、2020 年の東京オリンピック・パラリンピックに向け、商店街が行う、外国人観光客に対する接客力の向上や情報発信などの取組を支援することにより、外国人観光客を商店街に呼び込み、地域の活性化を図ろうとするものです。
- 2 県としても、多くの商店街に、外国人観光客を「おもてなし」の心で迎え入れる機運が盛り上がっていくよう、いただいた要望も踏まえて、本事業の充実に向けて検討してまいりたい

と思います。

(要望 46) 訪日外国人旅行者の受入環境整備について (成田商工会議所)

(回答) 1 多言語による案内サインの充実

県では、東京オリンピック・パラリンピックに向けて、外国人観光客の受入体制づくりの一環として、国の定めたガイドラインに準拠した「千葉県多言語観光案内板の表記等に関するガイドライン」を作成し、このガイドラインに基づいて多言語観光案内板の整備を進めており、昨年度末までに 20 基、2019 年度末までには、さらに約 80 基を改修していく予定です。

2 観光案内所の拡充

観光地魅力アップ整備事業において、市町村等が行う観光案内所の整備に補助するとともに観光案内板を外国語表記する際には、補助率を嵩上げするなど多言語での観光情報の促進を支援しています。

3 情報通信技術の積極的な活用

千葉県の公式観光サイト「まるごとe!ちば」においては、県内の観光情報を6カ国語で案内しております。

また、「おもてなし力向上研修」においては、外国人観光客の接遇に役立つ通訳アプリケーションやコールセンターを活用した通訳サービスなどを紹介していきます。

さらに、デジタルサイネージを含む観光案内板の整備や、無料公衆無線LANの整備を助成制度を設けて進めているところですが、これらの制度では、観光情報案内アプリケーション等の作成に対しても支援の対象に含めることにより、情報発信の改善を促進しています。

この他に、外国人がSNSに書き込んだ内容の解析を行い外国人の視点を踏まえた周遊ルートの提案にも取り組んでおります。

## B 地域開発・地域振興関係

(要望 14) 「ちばアクアラインマラソン」の定着化について (木更津商工会議所)

(回答) 1 商工会議所におかれましては、「ちばアクアラインマラソン 2016」の開催に際し、大会への協賛やランナーへのおもてなしなどについて、御支援・御協力をいただき、ありがとうございます。

2 「ちばアクアラインマラソン」については、スポーツの振興や地域経済の活性化など、大きな効果が期待できる一方、首都圏の幹線道路である東京湾アクアラインを通行止めにする事による、県民生活や事業活動への影響等も考慮していかなければなりません。

3 大会の継続開催につきましては、県民の皆様の御意見や、今大会の成果等も踏まえながら、検討してまいりたいと考えています。

(要望 16) クルーズ船や高速ジェット船など多様な旅客船の寄港・発着の実現に向けた木更津港の整備促進について (木更津商工会議所)

(回答) 1 平成 22 年に改訂した港湾計画のうち木更津内港地区（吾妻地区）については、現在進めている緑地の整備を早期に完成させ、残る旅客船埠頭等の整備につきましても、工事の早期完成に努めてまいります。

2 クルーズ船の誘致実現に向けては、市で進めている協議会での千葉県内への波及効果やその実現性についての議論を踏まえ、市や国と調整を図りながら、大型クルーズ船が着岸できるよう設備改良等について推進していきたいと考えております。

(要望 18) 市川航路、市川泊地及び真間川泊地の既定水深及び幅員確保について（市川商工会議所）

(回答) 1 港湾管理者として千葉県が所有し管理する港湾施設は、不特定多数の方々が利用できるように整備したものであり、企業等が所有する専用施設はその企業活動に利用されています。

2 千葉県の港湾における航路・泊地の浚渫は、公共埠頭を利用する船舶の航行に支障のない水深までは県が実施しますが、その他の箇所は、その浚渫を必要とするものが行うこととしており、企業活動に必要な浚渫は、その企業が行うこととしています。

3 なお、平成 28 年度は、昨年 9 月の豪雨により市川航路（市川泊地隣接部）に流入した土砂を取り除くため、水深－6.5mまでの浚渫工事を行っています。ただし、現港湾計画に記載のある水深－7.5m、幅 250mへの拡張については、三番瀬の埋立計画が中止になったことに伴い、－7.5m公共岸壁の計画もなくなったこと、拡張による三番瀬の環境への影響が懸念されること等から実施することは困難と考えております。

(要望 21) 坂川河川再生事業計画（春雨橋～レンガ橋間）における市内観光資源の柱とすべく、のり面の桜植樹推進と管理用道路への石畳及びベンチの整備について（松戸商工会議所）

(回答) 1 県では、坂川河川再生事業により、地域住民・地元市・県で役割分担を決め、連携を図りながら、生物・人々にやさしい昔の姿に回復・再生させることを目的に、水際部の再自然化や管理用通路の整備を実施しているところです。

2 のり面の桜植樹については、地域の市民団体である「坂川とまちづくり市民の会」により行われており、県では、引き続き、支障となる樹木の伐採等の支援を行ってまいります。

3 管理用道路への石畳及びベンチの整備等の修景施設については、地元市が実施すべきものと考えており、具体的な相談があった際には、技術的な助言などの支援をしてまいります。

(要望 22) 県道佐原山田線の電柱地中化事業の促進について（佐原商工会議所）

(回答) 1 県道佐原山田線の電線類地中化については、香取神宮入口交差点から西側 6 百メートル区間が、第 5 期及び第 6 期無電柱化推進計画に位置づけられ、これまでに県単独事業による測量、埋設物調査、及び電線管理者との構造的な協議などを実施してきたところです。

2 今年度は、国の交付金事業として事業化されたことから、実施設計を行います。

3 今後とも、香取市及び地元関係者の協力を得ながら、早期に工事着手できるよう事業の推進に努めてまいります。

(要望 23) 成田空港・佐原間の二次交通の確保について（佐原商工会議所）

- (回答) 1 県では、昨年度から、成田空港からの高速バスが運行されていない県内観光地との間に、実証運行としてバスを運行し、潜在的な需要を掘り起こすことで新たな観光ルートとしての認知度を高めていく取組を行っています。
- 2 最終的には民間事業者による運行を促して、成田空港と県内観光地とのアクセス改善に繋げていきたいと考えているところです。
- 3 佐原につきましては、銚子ルートの中で、佐原駅や水の郷さわらに停留所を設置しているところです。
- 4 昨年度の平均乗車率は 25.1%という結果でしたが、2 年目となる今年度につきましては、より現実的な実証運行とするため、有料での運行とし、プロモーションの早期化を図るなどの改善を行ったうえで、沿線自治体との連携事業として実施しているところです。
- 5 今後、2 年間の利用実績や、利用者アンケートの結果等を分析し、沿線自治体や関係団体等の皆様とともに、本格運行に向けた課題等の整理を進めてまいりたいと考えております。

(要望 28) 多様な船舶の一時寄港が可能となるような「館山港多目的棧橋」の機能強化について  
(館山商工会議所)

- (回答) 1 館山港多目的棧橋につきましては、平成 22 年 4 月 25 日に供用開始し、地元の方々の熱意によって、大型クルーズ船の寄港やイベントなどに盛んに活用されているところです。
- 2 棧橋の機能強化については、現在小型船舶は棧橋中間部にある－3.0m物揚場に接岸できませんが、同時係留は 1, 2 隻に限られていることから、さらなる利用促進を図るため、2 基目の小型船舶係留施設の整備に今年度より着手します。
- 3 多目的棧橋のエプロン部拡幅・延伸および小型船舶係留施設の増設については、今後の利用状況や需要の増加等を勘案し、整備の優先順位も含め、市と調整を図りながら推進してまいります。
- 4 今後も地域振興が図られるよう、地元と協力しながら館山港の整備に努めてまいります。

(要望 33) そごう柏店の閉店にともなう支援について (柏商工会議所)

- (回答) 1 まちづくりについては、市町村を主体として、商店街・地域住民などと協働して取り組んでいるところですが、特に「まちの顔」ともいべき商店街や中心市街地の衰退は地域の活力低下に繋がるものであり、賑わいを取り戻すための取組は重要と考えていることから、県としてもこれらの取組を支援していく必要があると考えています。
- 2 県では、地域商業活性化事業により、商店街や商業者グループが行う中心市街地活性化のための地域住民等の合意形成や基本計画の策定、賑わいづくりの事業に対して支援を行っていますので、御活用ください。

(要望 38) 空き地・空き店舗の継続的な利活用に向けた制度の拡充について (市原商工会議所)

- (回答) 1 県では、地域商業活性化事業により、商店街が空き店舗を活用して、コミュニティ施設やアンテナショップなどの地域の交流や情報発信の場として整備する取組に対して、店舗改修費等に係る補助を行っているところです。

- 2 また、個別の店舗に係る新たな出店やリフォーム工事に対しては、低利の県制度融資制度により円滑な資金調達ができるよう支援を行うとともに、千葉県産業振興センターでは、個別店舗の魅力向上や、売上拡大などの相談に対して、専門家による支援を行っています。

(要望 40) 観光客向けトイレ整備への支援措置拡充について (市原商工会議所)

- (回答) 1 「県政に関する世論調査」では、県内観光に関する不満としてトイレの清潔さや数に関する不満が多くみられたことから、観光地としてのイメージアップを図るため、県では、観光地におけるトイレの快適性の向上を図るため、トイレの整備費用に係る支援をしてまいりました。
- 2 現在、国においても、トイレの洋式化に対する補助制度を設け、経費の2分の1について、100万円を限度に支援することとしています。一方で、県では民間が行うトイレの整備について補助率4分の3、限度額500万円と国より高い設定としております。また、他県の補助制度でも本県の制度を上回るものはありません。
  - 3 従いまして、制度の見直しについては、現在考えておりませんが、トイレの改修費の調達については、地元有志による寄付により対応している例もありますので、地域の皆様の協力を求めるなど様々な可能性を官民協力して検討していただきたいと思います。

(要望 41) ザ・クレストホテル津田沼跡施設の有効活用について (習志野商工会議所)

- (回答) 1 習志野市役所仮庁舎の移転に伴う当該施設の有効活用については、市や建物所有者等の関係者間の協議にもとづき、立地特性を踏まえた有効活用方策が図られることを期待しております。
- 2 県としても、駅前交流拠点を活用した賑わい創出については、地域経済活性化の観点からも重要であると考えており、必要に応じて、これら取組の支援を検討してまいります。

(要望 44) 成田第3滑走路の早期実現について (成田商工会議所)

- (回答) 1 成田空港の機能強化については、本年9月27日に国、県、地元市町及び空港会社による4回目の四者協議会を開催し、空港会社から、第3滑走路などの位置と空港敷地の拡張範囲、夜間飛行制限の緩和、騒音コンター及び環境対策など、具体的な内容が初めて示されたところです。
- 2 これを受け、四者は、国と空港会社がこの提案を地域住民へ丁寧に説明し、理解と協力を得られるよう最大限努力していくことなど、今後の機能強化の検討を進めるに当たっての確認書を締結し、現在、周辺地域住民への説明会が開催されているところです。
  - 3 県としても、成田空港の機能強化の必要性は理解しており、機能強化が県民の生活環境の悪化を招くことなく、更には地域の発展につながるよう、この確認書にそって、地域住民の理解と協力を得られるよう、しっかり取り組んでまいります。

(要望 48) 県立八千代広域公園事業(村上側)の早期完成について (八千代商工会議所)



- (回答) 1 県立八千代広域公園は、八千代市の中心を流れる新川の両岸に位置し、「水辺とスポーツ・情報文化とのふれあい」をテーマにした都市公園です。
- 2 現在、県では村上側約 9.8 ヘクタールの整備を先行的に進めており、駐車場及び園路の一部約 6.7 ヘクタールの供用を開始したところです。  
村上側の主要部分の整備が進捗したことから、今年 8 月には 4 年ぶりの花火大会が開催されたところです。
- 3 引き続き、村上側のトイレや芝生広場などの整備を進め、県民の方々の憩いの場としてご利用いただけるよう、早期完成に努めてまいります。

(要望 49) 印旛放水路（花見川）改修の早期完成について（八千代商工会議所）

- (回答) 1 印旛放水路については、長作制水門から大和田排水機場までの 7.9 キロメートル区間で、時間雨量約 50 ミリメートルの大雨に対応する河川整備を実施しております。
- 2 現在、この整備区間のうち、流下能力の小さい亥鼻橋から柏井橋までの 4.5 キロメートルを重点区間として、護岸の整備を進めているところです。
- 3 今後は、河道拡幅に伴い必要となる橋梁の架け替え等を行い、引き続き事業の進捗を図ってまいります。

(要望 50) 一級河川境川河口への水門及び排水施設設置の実現について（浦安商工会議所）

- (回答) 1 境川については、河口から東水門までの約 3,000 メートル区間で高潮護岸が完成しており高潮で想定される潮位の高さは確保されているところです。
- 2 河口部への水門設置の必要性については、将来、既存施設の再整備が必要となった場合の検討課題と考えております。
- 3 なお、内水対策については、地元市が実施するものと考えておりますが、県としては、技術的な助言などの支援をしております。

(要望 52) お買物に支障をきたしている住民を対象とする事業への支援について（君津商工会議所）

- (回答) 1 県では、地域商業活性化事業において、商工団体や商店街が行う、買い物弱者支援事業に対して支援を行っています。
- 2 また、国では、「地域・まちなか商業活性化支援事業（地域商業自立促進事業）」において商店街組織と民間事業者の連携体が行う、高齢者向け買い物弱者支援事業に対して支援しているほか、「小規模事業者支援パッケージ事業小規模事業者持続化補助金」において、小規模事業者が、移動販売などによる買い物弱者対策に取り組む場合には、補助上限額を引き上げるなどの優遇措置が講じられることになっています。
- 3 県では、地域による主体的な商業活性化に向けた取組に対して、引き続き支援してまいります。

(要望 53) 郡ダムの湖面開放による活用について（君津商工会議所）

- (回答) 1 郡ダムは、工業用水専用ダムであり、水質の保全や安全管理上の懸念などから、現在、湖面での釣り、遊泳、ボート等は一切禁止しています。
- 2 このため湖面開放には、工業用水道事業への支障がないことの確認をはじめ、開放後の湖面管理の主体を誰が行うか、あるいは国への承認や受水企業・近隣住民の了解を得ることなど、解決すべき課題が多くあります。
- 3 現在、君津市において、水上スキー競技場としての利用計画を検討しているところです。水道局としては、市から具体的な利用計画案が示されましたら、その内容を検討し、湖面開放の可否を判断したいと考えています。

(要望 55) 県施行土地区画整理事業の早期完成について（流山商工会議所）

- (回答) 1 県施行の流山都市計画事業運動公園周辺地区一体型特定土地区画整理事業においては、段階的な整備方針を策定し、平成 34 年度の事業完了に向けて鋭意事業を推進しているところです。
- 2 現在、地区の幹線道路となる都市計画道路中駒木線、新川南流山線、野々下思井線などについて、平成 29 年度の供用開始を目指し重点的に整備を進めており、引き続き、事業が計画どおりに円滑に進められるよう、地元の皆様の御理解と御協力を得ながら、早期の事業完了に取り組んでいきます。

## C 交通網の整備関係

(要望 5) J R 京葉線とりんかい線との相互直通運転について（千葉商工会議所）

- (回答) 1 J R 京葉線とりんかい線の相互直通運転の本格的な実施にあたっては、運賃収受問題の解決のほか、新木場駅から市川塩浜駅間の過密ダイヤ解消のための複々線化など、輸送力強化についての課題もあります。
- 2 しかしながら、県としては、東京オリンピック・パラリンピックにおける会場間の円滑な移動の確保という観点から、2020 年に向けて、相互直通運転は実現されるべきと考えています。
- 3 そのため、実現可能な方策を探りながら、沿線市とも連携を密にし、国や鉄道事業者等に働きかけてまいりたいと考えています。

(要望 7) 国道 356 号バイパスの早期完成について（銚子商工会議所）

- (回答) 1 国道 356 号銚子バイパスは、銚子市大橋町から小船木町までの 8.3 k m 区間について、交通混雑の緩和や沿道環境の改善などを目的に、バイパス整備を進めています。
- 2 これまでに、銚子市芦崎町から小船木町までの 3.3 k m を供用しており、平成 28 年度は、長塚町から芦崎町までの 3.0 k m の区間において、地盤改良工事や用地取得等を実施してまいります。
- 3 また、未事業化区間については、現在事業中の区間の進捗状況等を勘案しながら検討することとしており、当面は事業化に必要な基礎的な調査を進めてまいります。

(要望 8) 銚子連絡道路（八木バイパス）の早期完成と地域高規格道路への格上げについて  
（銚子商工会議所）

- (回答) 1 国道 126 号八木拡幅は、現道の交通混雑の緩和、線形不良区間の解消を図るため、銚子市三崎町から旭市八木までの延長 5.7 k m の区間について、現道拡幅やバイパス整備を進めているところです。
- 2 現在、旭市側約 3.0 k m のバイパス区間について、優先的に整備を進めており、平成 28 年度は、函渠工事と用地取得等を実施してまいります。
- 3 今後とも、地元の皆様の御理解と御協力をいただきながら、事業の推進に努めてまいります。
- 4 また、本区間を含む銚子連絡道路全体として、地域高規格道路の構造要件であるサービス速度概ね時速 60 k m が確保できるように整備を進めてまいります。

(要望 11) 栄水路両側への新たな道路建設と潮見町への新たな架橋建設について（船橋商工会議所）

- (回答) 1 千葉港については、現在長期構想を策定しているところですが、御要望の地区につきましては、公共岸壁が無いこと及び臨港地区外であることから、新たな道路建設及び架橋建設を計画する予定はありません。
- 2 また、栄水路両側に新たな道路建設と塩見町への新たな架橋の建設については、地域のまちづくりの中で船橋市が計画していくものと考えております。なお、船橋市が新たな道路建設等をする場合につきましては、必要に応じて助言等の支援をしてまいります。

(要望 13) 道路整備計画の早期着工について（船橋商工会議所）

- (回答) 1 国道 357 号の船橋市域において、国が交差点改良事業を実施しているところであり、県としては、国道 357 号の交通円滑化に向けて、引き続き国に働きかけてまいります。また、湾岸地域における慢性的な交通混雑の解消や沿道環境の改善に寄与する第二東京湾岸道路については、早期に計画の具体化がなされるよう、引き続き国へ働きかけてまいります。
- 2 船橋市内を南北に縦断する主要地方道船橋我孫子線のうち、駿河台交差点から我孫子方面については、関係機関と連携して渋滞対策や安全対策を検討し、交差点改良等を実施してきており、今年度は、東船橋駅入口交差点で、右折レーンの設置工事を実施することとしております。
- また、市営霊園入口交差点及び馬込十字路において、交差点改良事業を実施しているところであり、引き続き、地元の理解と協力を得ながら事業の推進に努めてまいります。

(要望 17) 都市計画道路「草敷潮見線」の整備促進について(木更津商工会議所)

- (回答) 1 都市計画道路草敷潮見線は、木更津市の潮見地先から、かずさアカデミアパークまでを、東西方向に結ぶ道路で、県としても重要な道路と考えております。

請西地区で実施している区画整理事業により、区域内の都市計画道路が概成したことから、区域外の約 0.6 キロメートルを、県道木更津末吉線のバイパスとして、平成 27 年度に事業着手したところです。

現在、市と協力して設計及び用地測量を実施中であり、できるだけ早い時期に、用地取得に着手したいと考えております。

今後とも、市と連携を図りながら、事業の進捗に努めてまいります。

- 2 矢那工区については、周辺道路の交通状況を勘案しながら検討して参りたいと考えております。

(要望 19) 国道 464 号北千葉道路の早期整備について (松戸商工会議所)

(要望 43) 一般国道 464 号北千葉道路の早期整備について (成田商工会議所)

(回答) 1 国道 464 号北千葉道路は、外環道と成田空港を最短で結び、首都圏の国際競争力を強化するとともに、災害時における緊急輸送道路としても機能する、大変重要な道路です。

- 2 印西・成田間の 13.5 km については、現在、国と分担して整備を進めています。

このうち、県が施行している印西市若萩から成田市北須賀間 4.2 キロメートルについては、今年度内の暫定 2 車線開通に向け、道路改良工事等を行っています。

また、国が施行している成田市北須賀から成田市押畑間 5.6 キロメートルについては、平成 30 年度までの暫定 2 車線開通に向け、函渠工事や橋梁工事など全線で工事が進められております。

残る、成田市押畑から大山までの 3.7 km については、県において引き続き用地取得を進めるとともに、埋蔵文化財調査等を実施し、早期工事着手に向け事業の推進に努めてまいります。

- 3 市川・鎌ヶ谷間約 9 km については、昨年度より、国が計画の具体化に向けた直轄調査を実施しており、国からは、調査の状況について「基本的に規格の高い自動車専用道路として調整している。」と伺っております。直轄事業による整備については、県としても、国へ要望しているところであり、引き続き、国と協同して積極的に調査を進め、速やかに計画を具体化し、できる限り早期に事業化を目指してまいります。
- 4 県としては、一日も早い北千葉道路の全線開通に向け、取り組んでまいります。

(要望 20) 主要地方道松戸・野田線の歩道拡幅等整備について (松戸商工会議所)

(回答) 1 主要地方道松戸野田線の根本交差点から主要地方道松戸停車場線までの約 380 メートル区間は、両側 3 メートルの歩道が整備されております。

- 2 御要望の主要地方道松戸停車場線から春雨橋までの約 300 メートル区間については、両側 1 メートル程度の歩道が整備されており、部分的にはマンションがセットバックしていますが、集合住宅や人家が連担している状況です。引き続き、地元松戸市と調整を図ってまいります。

(要望 24) 長生グリーンラインの早期整備について (茂原商工会議所)

- (回答) 1 長生グリーンラインは、茂原長南インターチェンジから広域農道までの 6.5 km の整備を進めており、長南町区間では全線で工事を、茂原市区間では用地取得を進めています。このうち、茂原長南インターチェンジから県道茂原大多喜線までの 4 km 区間について、平成 31 年度部分供用を目指しているところであり、引き続き、事業の推進に努めてまいります。
- 2 残る茂原市の広域農道から一宮町区間については、事業中区間の進捗を踏まえ、今後、事業化に向け、検討を進めてまいります。

(要望 25) 国道 16 号千葉柏道路の整備促進について (野田商工会議所)

(要望 34) 国道 16 号バイパスの早期事業化について (柏商工会議所)

- (回答) 1 国道 16 号千葉柏道路は、県北西部の交通円滑化を図り、地域間交流を促進する上で大変重要な道路です。
- 2 これまで、国において、道路の必要性やルート比較の検討がなされ、利根川沿いルート案が有効であることが公表されております。
- 3 現在、国において、国道 16 号の沿道開発等に伴う交通状況の変化の把握や、千葉柏道路によるストック効果について調査・検討しているところです。
- 4 県としては、国道 16 号千葉柏道路の早期具体化に向け、引き続き国へ働きかけてまいります。

(要望 26) 都市高速鉄道東京 8 号線の早期建設について (野田商工会議所)

- (回答) 1 東京 8 号線の延伸は、野田市をはじめとする首都圏北東部地域の発展や、通勤・通学等の利便性の向上に大変重要な役割を果たすものと認識しています。
- 2 今年 4 月に取りまとめられた交通政策審議会答申においても、東京 8 号線の延伸は具体的なプロジェクトの一つとして、前回の運輸政策審議会第 18 号答申と同様、押上～野田市間の延伸が位置づけられたところです。
- 3 これを受けて、県では、国に対して実現に向けた助成措置の拡充などを要望したところで、この他、鉄道事業者にも早期実現を要請するなど、引き続き沿線自治体の皆様と協力しながら、粘り強く要望活動に取り組んでまいりたいと考えております。

(要望 27) 館山市を中心とした南房総地域観光圏における一層の観光振興推進と交流人口拡大を実現するため、首都圏から当地域へのスムーズで安全、定時性を保ったアクセスを可能とする特別快速及び特急列車の運行について (館山商工会議所)

- (回答) 1 内房線は、沿線の地域住民の日常生活はもとより、南房総地域の観光をはじめとする地域振興のために、きわめて重要な路線であると認識しております。特に、特急列車・快速列車については、通勤・通学者や首都圏からの観光客にとって、利便性の向上に大きく寄与するものと考えています。
- 2 そのため、県では、「千葉県 J R 線複線化等促進期成同盟」を通じ、J R 東日本に対して毎年要望活動を行っているところです。本年も、J R 千葉支社に対し 9 月 6 日に要望活動を

実施しており、今後は本社に対する要望も予定しております。

引き続き、沿線市町村と連携をとりながら、要望事項が実現されるよう、J R 東日本へ粘り強く働きかけてまいります。

(要望 29) 南房総地域のポテンシャルを最大限に発揮させる幹線道路の整備について  
(館山商工会議所)

(回答) 1 整備促進要望

(東関東自動車道館山線(館山自動車道)の4車線化)

現在、高速道路会社では、木更津南ジャンクションから富津竹岡インターチェンジ間の4車線化について、平成30年度の完成に向け、拡幅部の盛土及び切土工事や天羽トンネルの掘削工事などが進められているところです。

県としては、沿線市などと組織する事業調整会議を活用し、引き続き、高速道路会社に協力してまいります。

(一般国道127号富津館山道路の4車線化)

県としては、暫定2車線供用による対面通行の走行性・安全性・信頼性や大規模災害時の対応の観点から、富津館山道路の4車線化が早期に具体化されるよう、引き続き、国及び高速道路会社に働きかけてまいります。

(一般国道127号館山バイパスの4車線化の整備促進)

県としては、館富トンネルの4車線化等の機能強化が図られるよう、引き続き、国に働きかけてまいります。

2 船形バイパスは、南房総の主要な観光拠点とインターチェンジを結び、地域活性化に寄与する重要な幹線道路と認識しており、現在、市と県が共同で整備を進めております。

このうち、市整備区間は都市計画道路として、市が平成26年度から国の交付金を活用し、用地の取得を進めております。

また、県整備区間は県道犬掛館山線のバイパス事業として、昨年度から用地の取得を進めております。

今後とも、市と連携を図りながら、事業の推進に努めてまいります。

3 館山・鴨川道路については、茂原・一宮・大原道路や館山・鴨川道路と合わせて、優先的に整備を進める区間や概略ルート・構造などについて、検討を行っているところです。

4 東京湾口道路は、県としても重要な道路であると認識しているところであり、実現に向けた画期的な技術開発など調査について、国に働きかけているところです。

(要望 30) 八街十字路の交差点改良について(八街商工会議所)

(回答) 1 八街市街地は、国道409号等を含む幹線道路など8路線が放射状に集中していることから、八街十字路をはじめ、慢性的な交通混雑が発生しているほか、各路線とも沿線に住居等が密集し、現道拡幅が困難なため、交通混雑の緩和を図るべく、県では、八街市街地に集中する交通を分散誘導する八街バイパスの整備を進めているところです。

2 現在、県道千葉八街横芝線から国道409号までの1.2kmについて、平成28年度末の暫定2車線供用に向け、工事を実施しているところであり、国道409号から県道成東酒々井線

までの0.5kmについては、残る用地の取得を進め、早期の完成が図られるよう、事業の推進に努めてまいります。

- 3 八街十字路の交差点改良については、現在整備中の八街バイパス供用後の交通状況を勘案しながら、調整してまいります。

(要望 31) 首都圏中央連絡自動車道大栄ジャンクション～松尾横芝インターチェンジの早期開通及び周辺整備について（東金商工会議所）

(要望 45) 首都圏中央連絡自動車道（大栄～横芝）の早期整備について（成田商工会議所）

(回答) 1 圏央道については、昨年6月の神崎・大栄間の開通により、県内区間95kmの8割にあたる76kmが開通しました。

- 2 大栄・横芝間については、現在、全線にわたって用地取得が展開されています。県では、「用地取得促進プロジェクトチーム」の積極的な活動により、国の用地取得を最大限支援するとともに、埋蔵文化財調査に取り組んでいるところであり、一日も早い圏央道の全線開通に向けて、引き続き、国に積極的に協力してまいります。

また、インターチェンジのアクセス道路などの整備についても、積極的に推進してまいります。

(要望 32) 京葉道路及び千葉東金有料道路の渋滞解消対策について（東金商工会議所）

(回答) 1 京葉道路については、これまで渋滞発生を抑制し、円滑な交通を確保するために、高速道路会社による付加車線の設置が、穴川・貝塚インターチェンジ間で完了し、現在は、幕張・花輪インターチェンジ間で工事が、実施されております。

- 2 千葉東ジャンクション付近や貝塚トンネル付近についても、渋滞対策の検討が高速道路会社において進められているところです。
- 3 県としては、京葉道路の渋滞対策が確実に進められるよう、引き続き、国や高速道路会社に働きかけてまいります。

(要望 35) 柏都市計画道路「箕輪青葉台線」の整備促進について（柏商工会議所）

(回答) 1 箕輪青葉台線は、柏市南部地域を東西に横断する都市計画道路であり、国道6号を補完し、柏市内の交通を分散させ、交通混雑の緩和を図る目的で整備をしております。

- 2 東武野田線の立体交差部を含む増尾台から増尾7丁目の約0.8キロメートル区間については、平成25年5月に供用を開始したところです。
- 3 事業中である増尾から大津ヶ丘までの約0.8キロメートル区間については、今年度用地取得に着手したところです。
- 4 増尾7丁目から増尾までの約0.5キロメートル区間については、現在の事業区間の進捗を勘案しながら、事業化について検討してまいります。
- 5 今後とも、柏市と連携を図りながら、地元関係者の協力を得て、事業の推進に努めてまいります。

(要望 39) JR 京葉線延伸による姉ヶ崎駅始発並びに止まりの新設について(市原商工会議所)

- (回答) 1 県としましては、人口が減少傾向にある中で、駅周辺の賑わいの創出や交流人口の増加を図っていくことは大変重要だと認識しており、そのためにも、鉄道の利便性向上は欠かせないものと考えております。
- 2 このため、毎年、県と市町村等で構成する「千葉県 JR 線複線化等促進期成同盟」を通じ、JR 東日本に対し要望活動を行っているところであり、内房線と京葉線につきましても、都心との利便性向上のため、列車の増発などをお願いしています。今後とも、沿線市町村と連携をとりながら、JR 東日本へ粘り強く働きかけてまいります。

(要望 47) 一般国道 296 号八千代バイパスの早期整備について (佐倉商工会議所)

- (回答) 1 国道 296 号八千代バイパスは、交通混雑の緩和を目的に、佐倉市と八千代市にまたがる 5.2 km 区間の整備を進めています。
- 2 これまでに、佐倉市内の 2.9 km 及び八千代市内の 0.7 km を供用しており、今年度は残る区間の用地取得等を実施してまいります。
- 3 今後とも、地元の皆様の御理解と御協力をいただきながら、事業の推進に努めてまいります。

(要望 51) 都市計画道路 3.1.2 号線 (堀江東野線) の整備促進と旧江戸川への橋「堀江橋」(仮称) の設置の早期実現について (浦安商工会議所)

- (回答) 1 浦安市など葛南地域における都県境では、江戸川及び旧江戸川に架かる限られた橋梁に交通が集中することから、新たな架橋の必要性については十分認識しているところです。
- 2 (仮称) 堀江橋及び、この取付道路である都市計画道路 3.1.2 号線については、架橋による周辺道路への影響や道路構造などの課題もあることから、東京都と「道路橋梁整備調整会議」を通じ、検討してまいります。

(要望 54) (仮称) 三郷流山橋の早期完成について (流山商工会議所)

- (回答) 1 (仮称) 三郷流山橋は、市街化の進展が著しい東葛飾地区と埼玉県東部地域を結ぶ橋梁であり、県北西部の発展や流山橋の混雑緩和に大きく寄与するものと考えています。
- 2 平成 25 年度から用地取得に着手し、進捗率は面積ベースで約 5 割となっています。今年度は、引き続き用地取得とともに埋蔵文化財調査などを実施しています。
- 3 引き続き地元の御協力を得ながら、早期完成に向け、努力してまいります。

## D 当日要望

(要望 1) 中小企業の人材確保と職場定着に向けた支援について (千葉県商工会議所連合会)

- (回答) 1 県では、若者向けの就労支援施設「ジョブカフェちば」において、企業の求人情報の提供や、若者と企業との交流イベントにより就業を促進するほか、企業向けに設けた部門において、専門スタッフが個別に企業を訪問し、採用に関する相談・助言を行うなど、中小企業の人材確保を支援して



います。

- 2 また、今年度、新たな取組として、企業の採用力向上に向けた担当者研修、大学・高校等と企業との交流会などを内容とする「採用力向上サポートプロジェクト」を商工会議所連合会への補助事業として実施しています。
- 3 若者の職場定着に向けた支援としては、新入社員向け、中堅社員向けなど、各階層に応じた早期離職を防ぐためのセミナーを実施しているところです。
- 4 高齢者の活用に関しては、中高年齢者向けの就労支援施設「千葉県ジョブサポートセンター」において、就労相談から職業紹介、就職まで、ハローワークとの連携のもとワンストップでの支援を実施するとともに、「多様な働き方セミナー」や「企業との交流会」を開催するほか、地域のシルバー人材センターとも連携して、様々な働き方の選択肢を紹介し、高齢者の就業を支援しています。
- 5 労働力人口の減少が見込まれる中で、高齢者など多様な人材の労働参加が重要であることから、求職者への支援や中小企業の人材確保、若者の職場定着に向けた支援について、関係機関と連携しながら、ニーズに応じたきめ細やかな対応を図ってまいります。

(要望2) 「いちほら国府ブランド」化事業に対する支援について (市原商工会議所)

- (回答) 1 小規模事業者が、個々に商品のブランド化を図ることには限界があり、地域をあげてブランド価値の向上を図る取組は重要です。
- 2 県では、産業振興センターに地域資源を活かした商品開発などについて助言する専門人材を配置し、個々の事業者への支援とともに、市町村などによる地域のブランド価値向上に向けた取組も支援しています。
  - 3 市原市は、中小企業庁が推奨する「ふるさと名物応援宣言」で小湊鉄道の魅力を活かした取組みを進めており、地域をあげた取組が進められていることから、地域を売り込むプロモーションなどについても助言する専門人材を派遣し、支援をしているところです。
  - 4 県では、明日より、東京丸の内のJPタワーにおいて、昨年に引き続き、期間限定アンテナショップを実施いたしますが、ここでも市原市から推薦のあった「いちほら国府ブランド」に認定された商品を販売します。アンテナショップ事業は、昨年度手さぐり状態で行いましたが、その中からヒット商品が生まれ、その中の一つ市原市の「ミルフィーユ」が丸の内のOLに非常に人気となり、今年も出店をお願いいたしましたが、生産が間に合わないということで、県としてはこの商品はアンテナショップを卒業されたと理解しています。
  - 5 新しい商品は、注目される場をどうつくるか。県がPR費を負担し、注目を集めるような商品を販売するイベントを有効に活用願えれば、新しいブランドを世の中に認めてもらえるような可能性が十分に広がってくるのではないかと考えています。

(要望3) 幹線道路等の交通網の整備促進について (千葉県商工会議所連合会)

- (回答) 1 県では、首都圏における交流・連携、地域経済の活性化・防災力の向上を図るため、圏央道や外環道、北千葉道路などの広域的な幹線道路ネットワークの充実・強化に努めているところです。
- 2 このうち、圏央道は、県内区間95kmのうち約8割が供用したところであり、残る大栄・横芝間については、現在、全線にわたり用地取得が進められているところです。10月1日

時点の用地進捗率は、5割に達したところです。県では、圏央道の日も早い全線開通に向けて、引き続き、国の用地取得を最大限支援するとともに、埋蔵文化財調査についても、調査体制を強化し取り組んでまいります。

- 3 外環道については、平成 29 年度の開通に向け、全面的に工事が展開されており、県としても、開通が遅れないよう、引き続き、国や高速道路会社に協力してまいります。
- 4 北千葉道路については、現在、国と県で整備を進めている印西・成田間のうち、県が施行している印西市若萩から成田市北須賀間 4.2 キロメートルは今年度開通する予定です。また、市川・鎌ヶ谷間については、平成 27 年度から直轄調査が進められているところであり、国からは「基本的に規格の高い自動車専用道路と一般道路を併設する。」など、構造を含めた基本的な考え方が示されたところです。道路整備に当たり、有料道路の活用など県としても整備に向けて国に働きかけてまいります。
- 5 また、圏央道の整備により、県内における物流施設などの立地件数が、平成 27 年には、前年に比べ、3割増加するとともに、観光入込客数は、過去最高を更新するなど、道路整備のストック効果が現れております。
- 6 県としては、このような効果を最大限発揮させ、県内全域に波及させるため、引き続き、広域的な幹線道路ネットワークの整備・促進を図るとともに、インターチェンジのアクセス道路などの整備についても、積極的に事業を推進してまいります。

(要望 4) 2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けた着実な取組みと千葉県経済の活性化について (千葉県商工会議所連合会)

- (回答) 1 本県にとって、東京オリンピック・パラリンピックの開催は、国や世代、文化を越えた交流を通じて、将来を担う「人づくり」や「共生社会」の実現を図るとともに、本県経済の活性化を図ることにより、本県の一層の発展につなげていく千載一遇のチャンスと考えています。
- 2 県では、国際交流やスポーツ振興を通じた地域の活性化を推進するとともに、大会を機に本県を訪れる人々が、その後もリピーターとなって県内を再訪していただけるよう、市町村等が行う大規模イベントや宿泊に繋がるようなイベント等への助成を行うなど観光地づくりの支援や、観光地におけるトイレの整備や宿泊事業者等の公衆無線 LAN の整備など観光地における受入体制の整備を進めています。また、国内外への千葉の魅力発信を積極的に行い、さらに本県への誘客を進めることで地域での消費を喚起し、両大会の開催効果を全県に波及させてまいります。
  - 3 今後とも、東京オリンピック・パラリンピックの成功とともに、開催効果を本県の一層の発展に繋げ、その効果を次世代にしっかりと引き継ぐために、経済団体の皆様をはじめ、官民一体となった「オール千葉」体制での取組を進めてまいります。

## E 当日要望書

平成 28 年度千葉県内商工会議所会頭・副会頭会議の開催に当たり、県ご当局におかれては、下記事項について特段のご配慮を賜りたく、ここに要望するものである。

### 記

#### 1 中小企業の人材確保と職場定着に向けた支援について

景気回復を背景とした労働需要の増加により雇用情勢が改善する中で、中小企業では人手不足が顕在化し、また、若者の早期離職が更に人手不足を深刻化させている。

一方、中高年の離職者の再就職が、雇用者側とのミスマッチにより進んでいない状況もある。

本県の企業の 99.8 パーセントを中小企業が占めており、地域経済を支える重要な存在となっている。地域経済の活性化を図るためには、これらの事業者が安定した事業活動を行っていくことが大変重要であることから、働く意欲のある高齢者の活用を含めた中小企業に対する人材確保と若者の職場定着に向けた県のご支援をお願いしたい。

#### 2 「いちはら国府ブランド」化事業に対する支援について

当所では、「いちはら国府」のブランド名の下、小規模メーカーの販路拡大支援、生産者の 6 次産業化と農商工連携の促進、新たな販売流通方法の実証、「いちはら国府」をイメージづける認定制度など、地域のブランド化を図る事業に取り組んでいる。

しかしながら、これらの事業に参画する事業者は、経営資源の乏しい小規模事業者であることから、販路拡大が最も重要な課題となっている。

ついては、当ブランド化事業の一連の取組みは道半ばではあるが、先進的な取組みとして評価及び周知いただき、事業者の販路拡大を後方からご支援いただきたい。

#### 3 幹線道路等の道路交通網の整備促進について

圏央道は、一部不通区間があるものの成田空港からのアクセスが格段に向上し、インバウンド観光への後押し、企業の生産性の向上などストック効果を発揮している。さらに、北千葉道路も整備が進められており、また、東京湾アクアラインの通行料の引き下げが継続され、県外を含む周辺へのアクセスが格段に向上してきている。

しかしながら、幹線道路から派生する道路網の整備が立ち遅れていることにより、これらのストック効果が銚子方面や外房地域などに十分に行き渡っていないのが現状である。

本県経済の発展を図っていくためには、交通インフラを最大限に活用し、「人と物の流れ」を強化する必要がある。

本県が持つポテンシャルを高め、持続的な経済の発展に資するためにも、圏央道及び北千葉道路はもとより、さらにこれらの道路から派生する道路交通網の一層の整備促進を図っていただきたい。

#### 4 2020 年東京オリンピック・パラリンピックに向けた着実な取組みと千葉県経済の活性化について

2020 年東京オリンピック・パラリンピックにおいては、オリンピック 3 競技とパラリンピック 4 競技が幕張メッセで開催されることが決定されており、加えて、サーフィンが一宮町釣ヶ崎海岸で開催される予定となっている。さらに、県及び市町村では、事前キャンプの誘致が進んでいるところであ

る。

県が策定した「2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた千葉県戦略」では、「大会の開催効果を県内全域に波及させて持続的な発展につなげていく」としている。

オリンピックを成功に導くためには、官民をあげた様々な取組みが大変重要であり、官民それぞれがその役割に応じた取組みを着実に進めていくことが必要となる。

については、県の強力なリーダーシップにより2020年に向けた準備を加速させるとともに、開催効果を全県に波及させるためにも、本県の様々な魅力を継続的に発信し、観光振興を含めた千葉県経済の活性化を図っていただきたい。

以上、県下21商工会議所のそれぞれが、地域の総合経済団体として精一杯の努力をさせていただき、所存であることをお約束し、一般社団法人千葉県商工会議所連合会として、本要望書を提出するものである。